湯沢ＩＣ
沖鶴
湯沢文化会館
鶴館
前森公園
前森三
御嶽沢
上経塚廻り
雄物川
両神
奥羽本線
下川原
コメリ
湯ノ原
北荒町
文月橋
湯の原温泉
西中川原
下中川原
清水町
湯沢
◎湯沢市役所
岡田町
幸町
湯沢図書館
松長根山
大町
中川原
小豆田
中川原橋
上二井田
千石町
内町
蟹沢山
二井田会館
湯沢署
湯沢西小
湯沢横手道路
鷹ケ沢山
中野々目
新町
上荻生田
関口
西愛宕町
箕輪山
上人沢山
イオン
秋田本
愛宕公園
角間山
福島尻
松ノ木河川公園
新山
若葉町
西松沢
マタハギ山
日産
松沢山
沼樋
田沢
奥ヒレ山
三関ＩＣ
薬師神社
八幡神社拝殿
上湯沢
三関小
羽州街

添付資料２現況平面図

平成24年度		工事番号	
路線名 河川名	熱回収施設整備		
個所名	湯沢市字中崎地内他		
工事名			
平面図		縮尺	A1- 1:500 A3- 1:1000
照査	設計	図面番号	1/1
湯沢雄勝広域市町村圏組合			

業務概要書

1. 業務概要

1-1. 業務の目的

本業務は、湯沢雄勝広域市町村圏組合の熱回収施設（ごみ処理施設）建設計画地の地質を調査し、建築物の設計基礎資料を得ることを目的とし行った。

1-2. 業務概要

(1) 業務名称：湯沢雄勝広域市町村圏組合 熱回収施設整備事業 地質調査業務委託

(2) 調 査 地：秋田県湯沢市字中崎地内他

(3) 調査期間：　自）平成 24 年 10 月　5 日 ～ 至）平成 25 年　2 月 28 日

(4) 調査内容：
- ・機械ボーリング（φ66mm 鉛直下方）　計 47 m（3 孔）
- ・標準貫入試験　計 47 回
- ・現場透水試験　計 1 回
- ・室内土質試験　1 式（2 試料）
- ・解析等調査　1 式

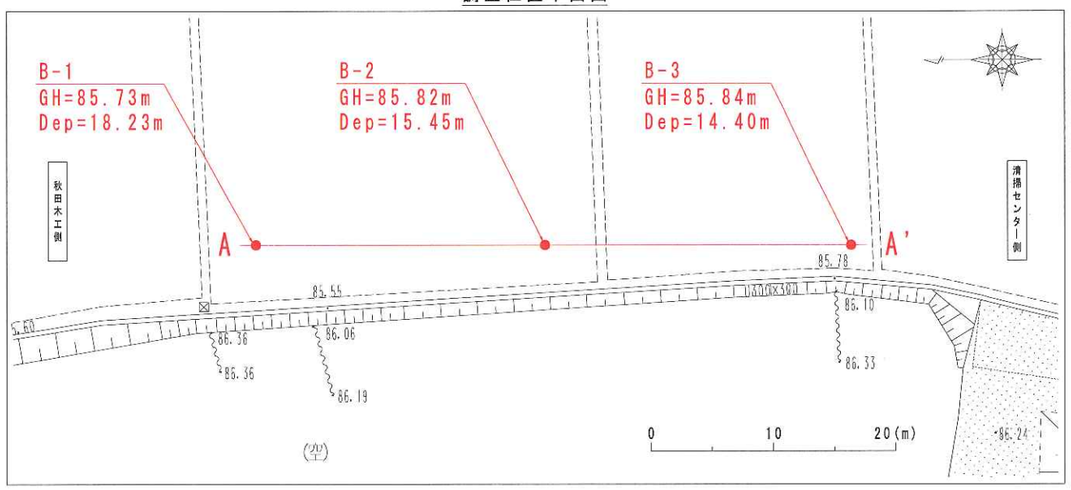
(5) 発 注 者：湯沢雄勝広域市町村圏組合

(6) 受 注 者：柴田工事調査株式会社
湯沢市岩崎字南五条 61-1
TEL 0183-73-7171（代表）
FAX 0183-72-5133
【調査部】（柴田工事調査㈱横手支店内）
横手市十文字町字西下 46-7
TEL 0182-23-5031　FAX 0182-23-5032

1-3. 調査位置平面図

本業務の調査位置平面図を下図に示す。

調査位置平面図



1-4. 調査実施数量

本業務で実施した項目を下表に示す。

業務項目一覧表

工種	細目	種別	数量	単位	備考
一般調査	機械ボーリング	φ66mm	47.0	m	3 孔 平坦地足場
		粘性土・シルト	9.7	m	
		砂・砂質土	3.4	m	
		礫混じり土砂	33.9	m	
	標準貫入試験	JIS A 1219	47	回	3 孔
		粘性土・シルト	7	回	
		砂・砂質土	3	回	
		礫混じり土砂	37	回	
	現場透水試験	ケーシング法	1	回	
	室内土質試験	土の粒度試験	2	試料	ふるい分析
解析等調査	資料整理とりまとめ		1	業務	
	断面図等の作成		1	業務	
	総合解析とりまとめ		1	業務	

2. 調査結果及び考察

2-1. 調査地の地盤構成

調査結果から、調査地の地層は主に砂礫からなる沖積層であることが確認された。推定地質断面図を下図に示す。

2-2. 地盤定数の提案

本調査で確認された各層の地盤定数を右表に示す。

2-3. 現場透水試験

現場透水試験は、B-3孔GL-3.50～4.00mで行い、透水係数kはK=7.92E-03(m/s)となり、透水性は高いと評価できる。

2-4. 土の粒度試験

土の粒度試験は、B-1孔深度13m及びB-3孔深度7mの2試料について行った。試験結果から、両試料で細粒分含有率が35%以下であり液状化判定の対象土層と判断される。試験結果を下表に示す。

粒度試験結果一覧表

試料番号	地層区分	地盤分類名	採取深度(GL-m)	N値	粒度特性 礫(%)	粒度特性 砂(%)	粒度特性 シルト・粘土(%)	液状化判定
P1-13	As2	細粒分まじり礫質砂	13.15-13.45	22	16.2	71.2	12.6	対象
P3-7	As1	細粒分まじり礫質砂	7.15-7.45	28	39.5	48.5	12.0	対象

2-5. 支持層と基礎形式

支持層

・B-1孔～B-2孔　粘土混じり砂礫層（Ag5）深度13.80m以深
・B-2孔～B-3孔　粘土混じり砂礫層（Ag5）深度10.20m以深

基礎形式

支持層までの深度が深いため杭基礎が選定されるが、中間層の礫径を考慮した工法選定検討が必要である。

3. 設計・施工上の留意点

3-1. 地盤内最大礫径

最大採取礫長L=150mm(推定礫径φ450mm)の礫が確認されたことから基礎形式を杭基礎とする場合、中間層の礫径に考慮した工法選定が必要である。

3-2. 掘削時の地下水対策

掘削の主な対象土層である砂礫層(Ag1)の透水性が高いと評価できることから、湧水に対する止水及び排水対策を計画することが肝要である。

3-3. 液状化判定対象土層について

本調査で液状化判定対象土層とした砂質土層だけでなく、砂礫土層においても、土質試験を行い試験結果を基に液状化の詳細な検討を行うのが望ましい。

3-4. 杭長による経済性検討

支持層までの深度が異なることから、杭長が変化することが予想される。その為、As2層の堆積状況を把握し経済的な杭長を計画する事を推奨する。

3-5. 発生土の有効利用

掘削に伴い掘削土砂が発生することから、予め発生土の利用用途を計画しておくことを推奨する。

3-6. 環境対策

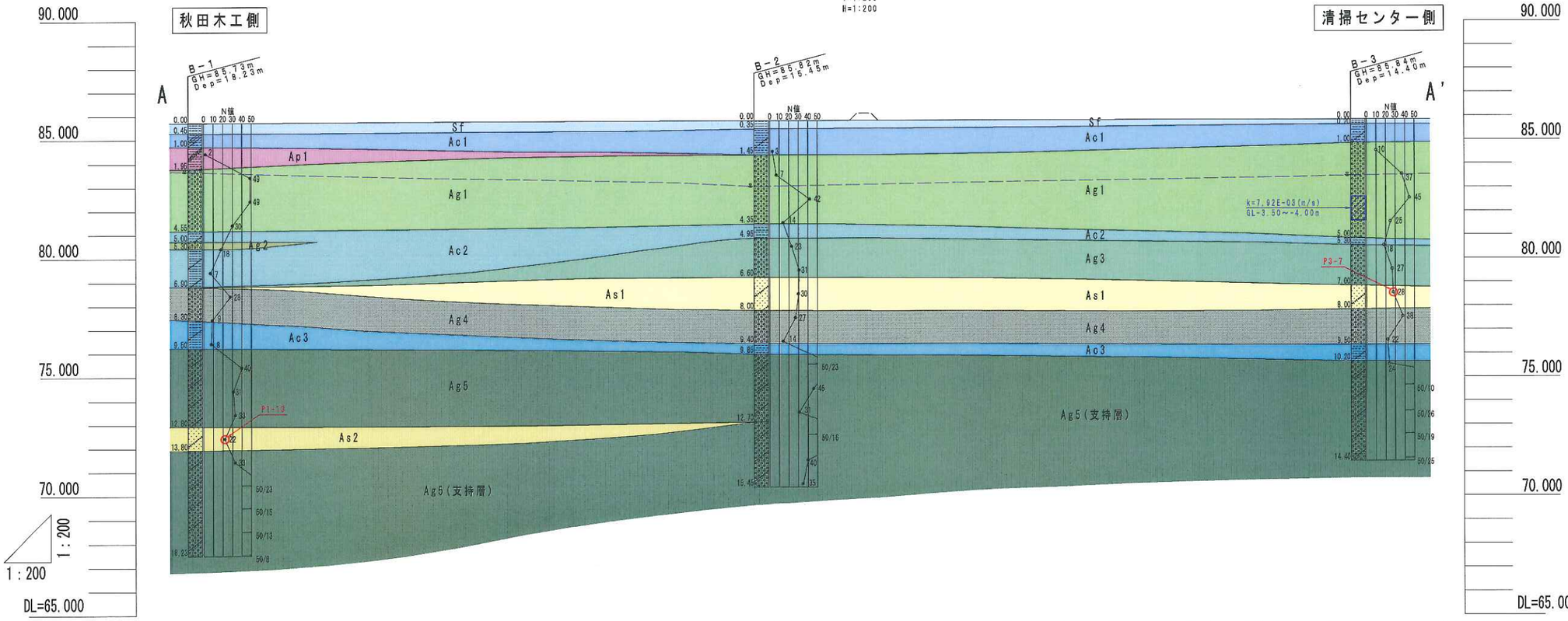
計画地周辺の工場や清掃施設では、井戸水を使用していることから、工事中における周辺施設の濁水発生を避けることが肝要である。

土質定数一覧表

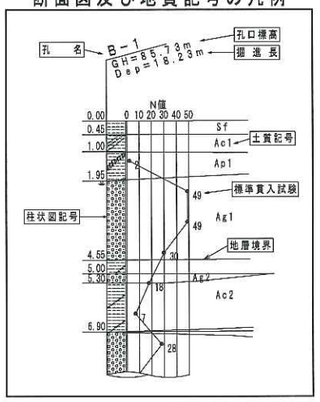
地質時代	地質名	記号	主な土質	設計N値	γt (kN/m3)	C (kN/m2)	φ (°)	E0 (kN/m2)	記事
第四紀	表土	Sf	シルト	-	14	15以下	-	-	現耕作土である。全体にわずかに細砂を含む。全孔で確認された。
	沖積層	Ac1	礫質粘土 礫混じり粘土	3	16	28	-	2,100	礫はφ2～30mmの亜角～亜円礫が主体である。粘性土は含水中位で、B-2孔、B-3孔側では礫分が少なく粘性強い。全孔で確認された。
		Ap1	有機質粘土	2	14	25	-	1,400	腐植物を含み有機臭が認められる。指圧により容易にへこむ程度の硬さで非常に軟らかい。B-1孔で確認された。
		Ag1	砂礫	23	19	-	39	16,100	礫はφ2～50mmの亜円～円礫が主体である。砂は細～超砂で不均一である。採取礫長L=50～150mmの玉石を挟む。礫分を主体とする層を挟む。全孔で確認された。
		Ac2	礫混じり粘土 砂混じりシルト 粘土	6	17	35	-	4,200	礫はφ20～30mmの亜円礫が主体で、風化の進んだ礫分も含む。砂は細砂からなる。礫・砂分はB-1孔側に含まれる。粘性土は全体に凝灰質で粘性強く粘つく層相である。全孔で確認された。
		Ag2	砂礫	24	19	-	40	16,800	礫はφ2～20mmの亜円礫が主体である。マトリックスは不均一な砂からなる。B-1孔で確認された。
		Ag3	砂礫	25	19	-	40	17,500	礫はφ5～30mmの亜円・円礫が主体である。最大礫径40mm。砂は細～粗砂で不均一である。採取礫長L=70mmの玉石を挟む。B-2孔、B-3孔で確認された。
		As1	礫混じり砂	28	18	-	40	19,600	礫はφ10～30mmの亜円～円礫が主体である。砂は細～中砂からなる。B-2孔、B-3孔側で確認された。
		Ag4	砂礫	19	19	-	39	13,300	礫はφ5～30mmの亜円～円礫が主体である。砂は細～粗砂で不均一である。B-1孔、B-2孔側では細粒分を含む。全孔で確認された。
		Ac3	砂混じりシルト 粘土 礫混じり粘土	6	17	35	-	4,200	礫はφ2～20mmの亜角～亜般円礫が主体である。微細～能砂をわずかに含む。B-1孔側では炭化物が点在する。全孔で確認された。
		Ag5	粘土混じり砂礫	38	20	-	40	26,600	全体に不均質で乱れた層相であり、粒度構成は深度方向に遷移する。礫はφ2～30mmの亜角～亜円礫が主体で、φ50mmの礫も点在する。最大礫径60mm。砂は細～細砂で不均一である。全孔で確認された。
		As2	礫混じり砂	22	18	-	40	15,400	礫はφ2～30mmの亜円礫が主体である。砂は能～中砂からなり深度方向にやや大きくなる。B-1孔で確認された。

推定地質断面図(A-A')

V=1:200
H=1:200



断面図及び地質記号の凡例



平成　年度		工事番号	
路線名 河川名			
個所名	湯沢市字中崎　地内		
工事名			
調査結果概要書		縮尺	図示
照査	設計	図面番号	

ボーリング柱状図

調　査　名　平成24年度　熱回収施設整備事業地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-1	**調査位置**	秋田県湯沢市字中崎地内他						**北　緯**		
発注機関	湯沢雄勝広域市町村圏組合			**調査期間**	平成 24年 12月 19日 ～ 24年 12月 25日				**東　経**		
調査業者名	柴田工事調査株式会社 電話（0182-23-5031）	**主任技師**	深澤勇気	**現場代理人**	伊藤慶彦	**コア鑑定者**	深澤勇気		**ボーリング責任者**	松田和己	
孔口標高	85.73m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方向**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	鉛直 水平0° 90° 0°	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工機製D1-B48型	**ハンマー落下用具**	半自動
総掘進長	18.23m								**エンジン**	ヤンマー製NFD-12型	**ポンプ**	東邦地下工機製BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
	85.28	0.45	0.45		シルト	暗褐			現耕作土である。全体にわずかに細砂を含む。														
1	84.73	0.55	1.00		礫質粘土	灰褐			礫はφ10～30㎜の亜円～亜角礫が主体。粘性土は粘性・含水共に中位である。														
	83.78	0.95	1.95		有機質粘土	暗褐		やわらかい	腐植物を含み有機臭が認められる。指圧により容易にへこむ程度の硬さで、非常に軟らかい。	12/19 2.06	1.15	1/15	1/15		2/30	2							
2											1.45												
	81.18	2.60	4.55		砂礫	暗灰	密な		礫はφ10～30㎜の円～亜円礫が主体である。砂は細～粗砂で不均一である。GL-2.7mに採取礫長80㎜の玉石を挟む。		2.15	11	20	18	49/30	49							
3											2.45												
											3.15	17	16	16	49/30	49							12/19
4											3.45												
											4.15	9	10	11	30/30	30							
	80.73	0.45	5.00		礫混じり粘土	黄褐			礫はφ20～30㎜の亜円礫主体。全体に凝灰質で粘つき、粘性強い層相。		4.45												
5	80.43	0.30	5.30		砂礫	黄褐	〃		φ2～20㎜の亜円礫主体。		5.15	8	8	2	18/30	18							
											5.45												
6											6.15	2	2	3	7/30	7							
	78.83	1.60	6.90		砂混じりシルト	黄褐～暗青灰		中位の～非常にかたい	上部30cmは黄褐色を呈し、風化の進んだ礫分を含む。GL-6mまでは均質なシルト層で弱い有機臭が認められる。以深では炭化した有機物が点在し、細砂との細互層状を呈す。		6.45												
7											7.15	10	9	9	28/30	28							
											7.45												
8	77.43	1.40	8.30		砂礫	灰褐	中位の		礫はφ5～30㎜の円～亜円礫が主体である。砂は細～中砂からなる。GL-7.8～8.0m間は細粒分を含み、粘土混じり砂礫状となる。		8.15	4	3	2	9/30	9							
											8.45												
9	76.23	1.20	9.50		砂混じりシルト	黄褐～灰褐		かたい	GL-8.8mまでは微細～細砂とわずかな小礫を含み、以深では均質なシルト層である。全体に炭化物が点在する。GL-9m以深ではφ10㎜の亜円礫が混じる。		9.15	2	3	3	8/30	8							
											9.45												
10											10.15	15	14	11	40/30	40							
											10.45												
11											11.15	9	9	13	31/30	31							
											11.45												
12											12.15	8	11	14	33/30	33							
	72.93	3.30	12.80		粘土混じり砂礫	灰褐	密な		全体に不均質で乱れた層相であり、粒度構成は深度方向に遷移する。礫はφ10～30㎜の亜円礫が主体で、最大礫径70㎜（GL-11.5m）。砂は細～粗砂で不均一である。炭化物が点在する。		12.45												
13											13.15	6	7	9	22/30	22							
	71.93	1.00	13.80		礫混じり砂	灰褐	中位の		礫はφ2～30㎜の亜円礫が主体である。砂は細～中砂からなり、深度方向にやや大きくなる。GL-13.6～13.7m間で細粒分を含む。		13.45												
14											14.15	11	12	10	33/30	33							
											14.45												
15											15.15	21	21	8/3	50/23	65							12/21
											15.38												
16											16.15	34	16/5		50/15	100							
											16.30												
17											17.15	40	10/3		50/13	115							
											17.28												
18	67.50	4.43	18.23		粘土混じり砂礫	灰褐～褐	密な～非常に密な		全体に不均質で乱れた層相であり、粒度構成は深度方向に遷移する。礫はφ10～30㎜の亜円～亜角礫が主体で、最大礫径60㎜（GL-16.65m）。φ50㎜程度の礫が点在する。砂は細～粗砂で不均一である。GL-17m以深で細粒分が多くなる。		18.15	50/8			50/8	188							12/25
											18.23												

ボーリング柱状図

調　査　名　平成24年度　熱回収施設整備事業地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-2	**調査位置**	秋田県湯沢市字中崎地内他			**北　緯**	
発注機関	湯沢雄勝広域市町村圏組合			**調査期間**	平成 24年 12月 27日 ～ 25年 1月 5日	**東　経**	
調査業者名	柴田工事調査株式会社 電話（0182-23-5031）	**主任技師**	深澤勇気	**現場代理人**	伊藤慶彦	**コア鑑定者** 深澤勇気	**ボーリング責任者** 松田和己
孔口標高	85.82m	**角度**	180°上 90° 下 0° 0°	**方向**	北 0° 270°西 90°東 180°南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	**試錐機** 東邦地下工機製D1-B48型	**ハンマー落下用具** 半自動
総掘進長	15.45m								**エンジン** ヤンマー製NFD-12	**ポンプ** 東邦地下工機製BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
	85.47	0.35	0.35		シルト	暗褐		やわらかい	現耕作土である。全体にわずかに細砂含む。														
1	84.37	1.10	1.45		礫混じり粘土	暗褐			礫はφ5～30㎜の亜円礫が主体である。風化の進んだ脆い礫が点在する。粘性土は粘性強く、含水は中位である。全体に乱れた層相である。		1.15	1	1	1	3／30	3							
2					砂礫	暗褐	ゆるい～密な		礫はφ10～30㎜の円～亜円礫が主体である。砂は細～粗砂で不均一。GL-2.8mまでは細粒分を含む。GL-1.6～1.75m間に採取礫長150㎜の玉石を挟む。GL-3.5～3.9m間は礫分が主体となり、含水多い。	12/27 2.77	1.45 2.15	3	2	2	7／30	7						
3											2.45 3.15	13	16	13	42／30	42							
4	81.47	2.90	4.35								3.45 4.15	7	5	2	14／30	14							
5	80.87	0.60	4.95		粘土	褐			全体に凝灰質で粘つく層相。炭化物が点在する。		4.45 5.15	9	8	6	23／30	23							12／27
6	79.22	1.65	6.60		砂礫	褐	中位～密な		礫はφ5～30㎜の亜円礫が主体で、最大礫径40㎜。砂は細～中砂からなる。GL-6m以深で細粒分を含む。		5.45 6.15	13	9	9	31／30	31							
7					礫混じり砂	灰褐	密な		礫はφ10～20㎜の亜円礫が主体。砂は細～中砂からなる。全体に均質な層相である。		6.45 7.15	9	11	10	30／30	30							
8	77.82	1.40	8.00								7.45 8.15	11	10	6	27／30	27							
9	76.42	1.40	9.40		砂礫	褐	中位～密な		礫はφ10～30㎜の円礫が主体。砂は細～粗砂で不均一である。GL-9m以深で細粒分を含む。		8.45 9.15	5	6	3	14／30	14							12／28
	75.97	0.45	9.85		粘土	黄褐			GL-9.75mまでは均質な粘土である。以深では亜円礫を含む。		9.45 10.15	18	25	7／3	50／23	65							
10											10.38 11.15	13	16	17	46／30	46							
11											11.45 12.15	14	11	6	31／30	31							
12									全体に不均質で乱れた層相であり、粒度構成は深度方向に遷移する。礫はφ10～30㎜の亜円～亜角礫が主体で、最大礫径60㎜。φ50㎜程度の礫が点在する。砂は細～粗砂で不均一である。GL-14.5m以深で細粒分が多くなる。		12.45 13.15	32	18／6		50／16	94							
13											13.31 14.15	10	13	17	40／30	40							1／4
14											14.45 15.15	10	13	12	35／30	35							1／5
15	70.37	5.60	15.45		砂礫	灰褐～褐	密な～非常に密な				15.45												
16																							
17																							
18																							
19																							

ボーリング柱状図

調　査　名　平成24年度　熱回収施設整備事業地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-3	**調査位置**	秋田県湯沢市字中崎地内他					**北　緯**	
発注機関	湯沢雄勝広域市町村圏組合			**調査期間**	平成 25年 1月 7日 ～ 25年 1月 9日			**東　経**	
調査業者名	柴田工事調査株式会社 電話（0182-23-5031）	**主任技師**	深澤勇気	**現場代理人**	伊藤慶彦	**コア鑑定者**	深澤勇気	**ボーリング責任者**	松田和己
孔口標高	85.84m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方向**	北 0° 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	鉛直 水平0° 90° 0°	**使用機種**	
総掘進長	14.40m								
試錐機	東邦地下工機製D1-B48型					**ハンマー落下用具**	半自動		
エンジン	ヤンマー製NFD-12					**ポンプ**	東邦地下工機製BG-3C型		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	85.64	0.20	0.20		シルト	灰褐			現耕作土である。全体にわずかに細砂含む。	
1	84.84	0.80	1.00		礫混じり粘土	暗褐			礫はφ2～30㎜の亜角～亜円礫が主体で、φ50㎜程度の礫も点在する。粘性土は含水中位で粘性やや強い。	
2					砂礫	暗褐～褐	中位の～密な		礫はφ2～50㎜の亜円～円礫が主体である。砂は細～粗砂で不均一である。GL-1.55m、GL-2.60mより採取礫長L=50㎜の玉石を挟む。GL-3.00mより礫分が主体となり、含水やや多い。	1/7 2.36
3										
4										
5	80.84	4.00	5.00							
	80.54	0.30	5.30		粘土	黄褐		非常にかたい	含水中位で粘性強く粘つく。	
6					砂礫	褐	中位の		礫はφ5～30㎜の亜円～円礫が主体である。最大礫径φ40㎜。砂は細～粗砂で不均一である。GL-6.60mより採取礫長L=70㎜の玉石を挟む。	
7	78.84	1.70	7.00							
	77.84	1.00	8.00		礫混じり砂	灰褐	中位の		礫はφ10～30㎜の円礫が主体である。砂は細～中砂からなる。GL-7.80m以深で細粒分を含み褐色を呈す。	
8					砂礫	褐	中位の～密な		礫はφ10～30㎜の亜円～円礫が主体である。砂は細～粗砂で不均一である。	
9	76.34	1.50	9.50							
10	75.64	0.70	10.20		礫混じり粘土	褐			礫はφ2～20㎜の亜角～亜円礫が主体である。粘性土は含水、粘性中位である。GL-10.00～10.20mでは礫の含有が少ない。	
11					粘土混じり砂礫	灰褐	中位の～非常に密な		全体的に不均一で乱れた層相であり、粒度構成は深度方向に遷移する。礫はφ2～30㎜の亜角～亜円礫が主体でφ50㎜程度の礫も点在する。砂は細～粗砂で不均一である。	
12										
13										
14	71.44	4.20	14.40							
15										
16										
17										
18										
19										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60
1.15	2	2	6	10／30	10
1.45 2.15	13	12	12	37／30	37
2.45 3.15	13	17	15	45／30	45
3.45 4.15	7	8	10	25／30	25
4.45 5.15	3	7	8	18／30	18
5.45 6.15	8	11	8	27／30	27
6.45 7.15	9	11	8	28／30	28
7.45 8.15	8	18	12	38／30	38
8.45 9.15	6	7	9	22／30	22
9.45 10.15	3	9	12	24／30	24
10.45 11.15	50			50／10	150
11.25 12.15	14	25	11／6	50／26	58
12.41 13.15	24	26／9		50／19	79
13.34 14.15	25	18	7／5	50／25	60
14.40					

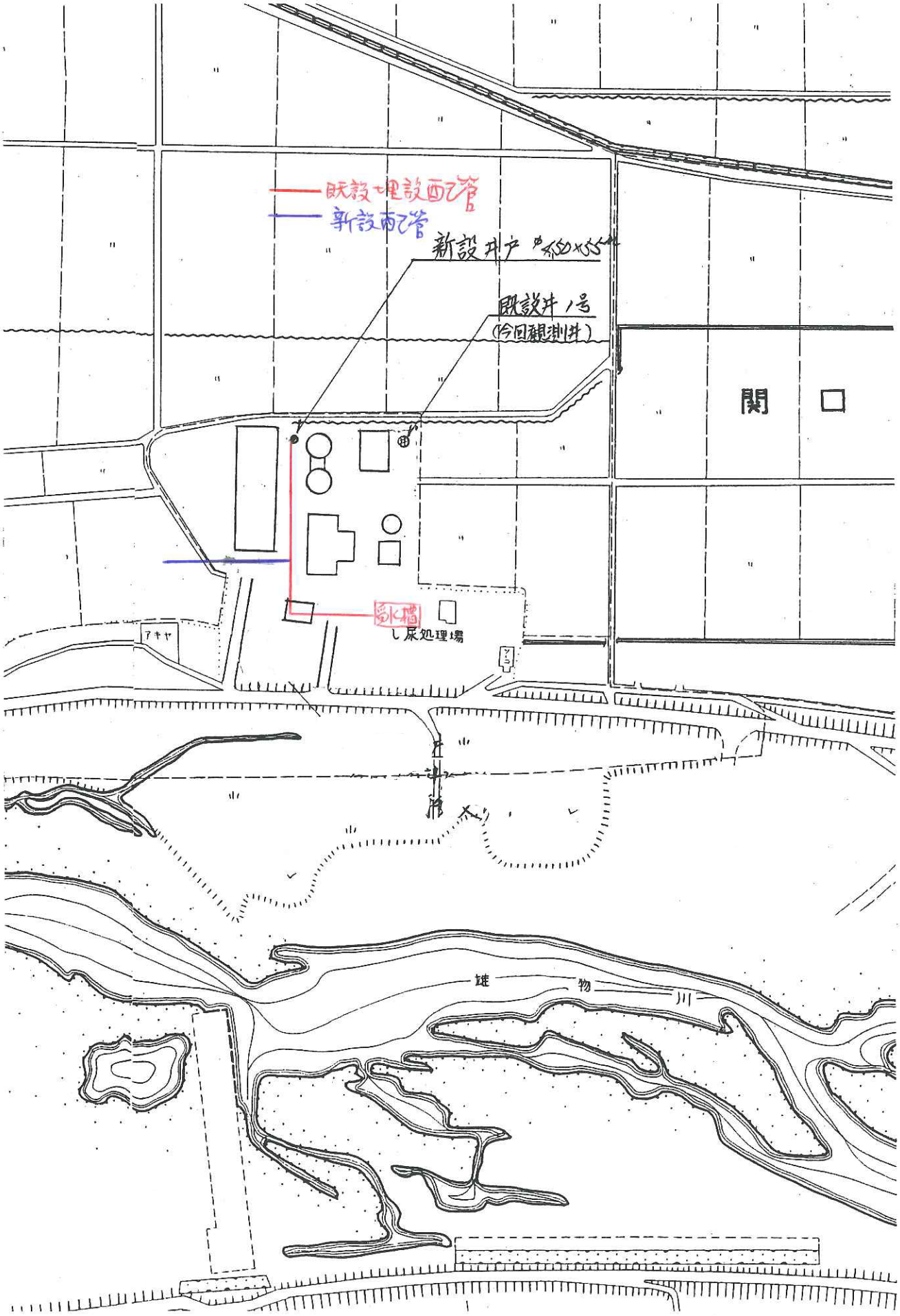
原位置試験 深度 (m)	試験名および結果
3.50	現場透水試験
4.00	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）	掘進月日
	1/7
	1/8
	1/9

添付資料 4

配　置　図


既設埋設雨水管
新設雨水管
新設井戸 φ450×5500
既設井1号
(今回観測井)
関　口
遮水壁
し尿処理場
アキヤ
雄物川

清掃センター井戸資料

・使用ポンプ　　深井戸用水中ポンプ

（エバラ深井戸用水中ポンプ）

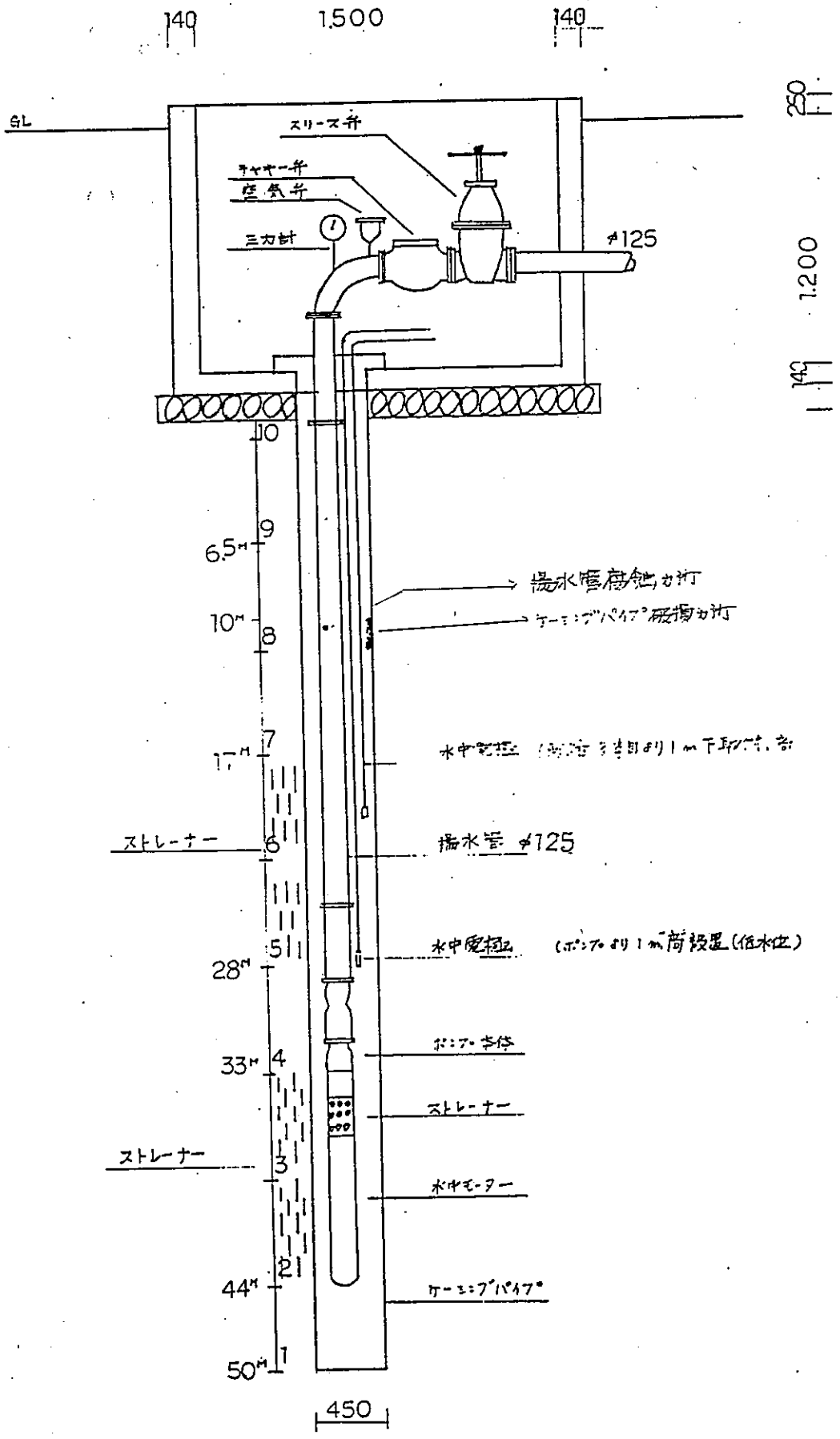
口径　１２５Ａ、２００Ｖ　１５Ｋｗ

・深さ　　５０ｍ

・ポンプ揚水能力　　毎分１０００Ｌ

清掃センター

揚水設備略図



地　質　柱　状　図

No.

殿

工事名 湯沢雄勝広域市町村圏組合清掃センター井戸設備改良工事

工期 自昭和　年　月　日 至昭和　年　月　日

工事場所 湯沢市関口字川前地内

完成口径	600 mm	ケーシングパイプ φ 450 A 55 M	自然水位 6.17 M
完成深度	55 M	ストレーナー位置 31 M～ 53 M	揚水水位 28.80 M
機種	TBM－70	ストレーナー総延長 22 M	揚水量 1.980 m³/min
担当者名	菅 忠義	揚水機 φ 125 mm 30 KW	自噴水量 m³/min

気温 14.6℃ 水温 13.2℃（10月20日）

標尺	ケーシングパイプ	深度(M)	層厚(M)	地質記号	地質名称	試料番号	硬軟	観察
	⑪	2.00	2.00		表土			
		5.00	3.00		玉石混り砂礫			暗灰色
		6.30	1.30		砂礫			
	⑩	6.80	0.50		粘土混り砂礫			茶褐色
		8.00	1.20		粘土			
		10.00	2.00		粘土混り砂礫			
	⑨	12.00	2.00		砂礫			
		15.30	3.30		礫			
	⑧	19.00	3.70		玉石混り砂礫			暗灰色
	⑦				砂礫			
	⑥	31.00	12.00					
		32.30	1.30					
	⑤				粘土混り砂礫			
	④	41.00	8.70					
	③				玉石混り砂礫			茶褐色
	②							
	①	57.00	16.00					

電　気　検　層　図

ρ（Ωm）

10　20　30　40　50　60　70　90　100　200　300　400　500　600　800

凡　例　▥ ストレーナー

水質検査結果書

No. 031001098

平成 3 年 11 月 2 日

〒 012-
住所 湯沢市関口字新山田 ２２－２
氏名 岩野設備工業（株） 殿
電話番号 0183(73)7138 得意先コード 00832

秋田市寺内字児桜281番15
電話 (0188) 45—5100
厚生大臣指定水質検査機関（指１６）
財団法人 秋田県予防衛生協会
理事長 小 林 尚 壬

依頼年月日	3/10/21	採水年月日	3/10/20	検査期間	3/10/21～ 3/11/ 2	天候	曇
採水場所	湯沢市関口字川前地内			気温	14.6 ℃	水温	13.2 ℃
名称	湯沢清掃センター水源 （原水）			種類	地下水	採水者区分	持込
採水者	下山幸一郎			検査責任者	佐々木公子		

No.	検査項目	検査結果		基準値
1	アンモニア性窒素	0.04	mg/ℓ未満	
2	亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	0.4	mg/ℓ	１０mg/ℓ以下
3	塩素イオン	13.7	mg/ℓ	２００mg/ℓ以下
4	過マンガン酸カリウム消費量	1.2	mg/ℓ	１０mg/ℓ以下
5	一般細菌	81	／mℓ	集落数が１００以下
6	大腸菌群	陰性		検出されないこと
7	シアンイオン	不検出 0.01	mg/ℓ未満	検出されないこと
8	水銀	不検出 0.0005	mg/ℓ未満	検出されないこと
9	有機リン	不検出 0.1	mg/ℓ未満	検出されないこと
10	銅	0.01	mg/ℓ未満	1.0 mg/ℓ以下
11	鉄	* 0.75	mg/ℓ	0.3 mg/ℓ以下
12	マンガン	0.12	mg/ℓ	0.3 mg/ℓ以下
13	亜鉛	0.053	mg/ℓ	1.0 mg/ℓ以下
14	鉛	0.01	mg/ℓ未満	0.1 mg/ℓ以下
15	六価クロム	0.02	mg/ℓ未満	0.05 mg/ℓ以下
16	カドミウム	0.005	mg/ℓ未満	0.01 mg/ℓ以下
17	ヒ素	0.005	mg/ℓ未満	0.05 mg/ℓ以下
18	フッ素	0.15	mg/ℓ未満	0.8 mg/ℓ以下
19	硬度	53	mg/ℓ	３００mg/ℓ以下
20	蒸発残留物	116	mg/ℓ	５００mg/ℓ以下
21	フェノール類	0.005	mg/ℓ未満	0.005mg/ℓ以下
22	陰イオン界面活性剤	0.2	mg/ℓ未満	0.5 mg/ℓ以下
23	ＰＨ値	7.2		5.8 以上 8.6 以下
24	臭気	異常なし		異常でないこと
25	味	異常なし		異常でないこと
26	色度	1	度未満	5度以下
27	濁度	* 10	度	2度以下

検査方法：昭和５３年厚生省令５６別表　　＊：水質基準に適合しないもの

水質検査結果書

No. 031006874

平成 3 年 11 月 1 日

〒 012-
住所 湯沢市関口字新山田 ２２－２
氏名 岩野設備工業（株） 殿
電話番号 0183(73)7138 得意先コード 00832

秋田市寺内字児桜281番15
電話 (0188) 45—5100
厚生大臣指定水質検査機関（指１６）
財団法人 秋田県予防衛生協会
理事長 小 林 尚 壬

依頼年月日	3/10/21	採水年月日	3/10/20	検査期間	3/10/21～ 3/11/ 1	天候	曇
採水場所	湯沢市関口字川前地内			気温	14.6 ℃	水温	13.2 ℃
名称	湯沢清掃センター水源			種類	地下水	採水者区分	持込
採水者	下山幸一郎			検査責任者	佐々木公子		

No.	検査項目	検査結果		基準値
1	トリクロロエチレン	0.001	mg/ℓ未満	０．０３mg/ℓ以下
2	テトラクロロエチレン	0.001	mg/ℓ未満	０．０１mg/ℓ以下
3	1,1,1－トリクロロエタン	0.001	mg/ℓ未満	０．３mg/ℓ以下

検査方法：昭和５３年厚生省令５６別表　　＊：水質基準に適合しないもの

水質検査結果書

No. 031004275

平成 3 年 10 月 23 日

〒 012-
住所 湯沢市関口字新山田 ２２－２
氏名 岩野設備工業（株） 殿
電話番号 0183(73)7138 得意先コード 00832

秋田市寺内字児桜281番15
電話（0188）45―5100
厚生大臣指定水質検査機関（指１６）
財団法人 秋田県予防衛生協会
理事長 小 林 尚 壬

依頼年月日	3/10/21	採水年月日	3/10/20	検査期間	3/10/21～ 3/10/23	天候	曇
採水場所	湯沢市関口字川前地内			気温	14.6 ℃	水温	13.2 ℃
名称	湯沢清掃センター水源			種類	地下水	採水者区分	持込
採水者	下山幸一郎			検査責任者	佐々木公子		

No.	検査項目	検査結果	基準値
1	遊離炭酸	9.7 mg/l	上水試験法
2	侵食性遊離炭酸	8.7 mg/l	上水試験法
3	従属性遊離炭酸	1.0 mg/l	上水試験法
4	総アルカリ度	50.0 mg/l	上水試験法
5	総酸度	11.0 mg/l	上水試験法

検査方法：昭和５３年厚生省令５６別表　　＊：水質基準に適合しないもの

添付資料 5

〒012-0037
湯沢市字沖鶴６９－５

証明書第WFH-023983号
平成 23年 11月 7日

湯沢雄勝広域市町村圏組合
管理者 齊藤 光喜 様

〒010-8728
秋田市八橋字下八橋１９１－４２
株式会社 秋田県分析化学センター
代表取締役社長 川原 幸徳
電話 018-862-4930 ﾌｧｯｸｽ 862-4028
環境計量士 （ 登録番号第 濃度862）
中 村 達 弥

計量証明事業登録番号 秋田県知事
濃度第２０号 音圧レベル第３００６号
振動加速度レベル第４００２号

計 量 証 明 書

検体名	水質・汚泥等分析業務		受付区分	採取
受付日	平成23年10月21日	採取場所		

ご依頼を受けました計量の結果を次のとおり証明します。

検体名 / 項目名	清掃センター放流水		基準値		報告下限値	計量方法
採取月日	10/21					※
時 刻	13:10					※
天 候	晴					※
気 温	22.0					※
水 温	19.2					※
濁 度 度	<0.2		20度以下		0.2	※上水試験方法(2001) Ⅵ-1-3.2.4 積分球式光電光度法
水素イオン濃度	6.9		6.5～8.0			JIS K 0101(1998) - 11.1 ｶﾞﾗｽ電極法
アルカリ度 mg/L	59		75mg/L以下		1	JIS K 0101(1998) - 13.1 に準ずる
全硬度 mg/L	57.3		120mg/L以下		1.0	JIS K 0101(1998) - 15.1 ﾌﾚｰﾑ原子吸光法
蒸発残留物 mg/L	132		250mg/L以下		10	JIS K 0101(1998) - 16.2 重量法
塩素イオン mg/L	19		80mg/L以下		1.0	JIS K 0101(1998) - 32.5 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ法
鉄 mg/L	0.03		0.3mg/L以下		0.03	JIS K 0101(1998) - 60.2 ﾌﾚｰﾑ原子吸光法
マンガン mg/L	<0.02		0.2mg/L以下		0.02	JIS K 0101(1998) - 58.2 ﾌﾚｰﾑ原子吸光法
＊＊＊＊	＊＊＊＊	以下余白	＊＊＊＊	＊＊＊＊		

備考	＜；未満 ≧；以上 ※印の項目は、計量法１０７条の対象外です

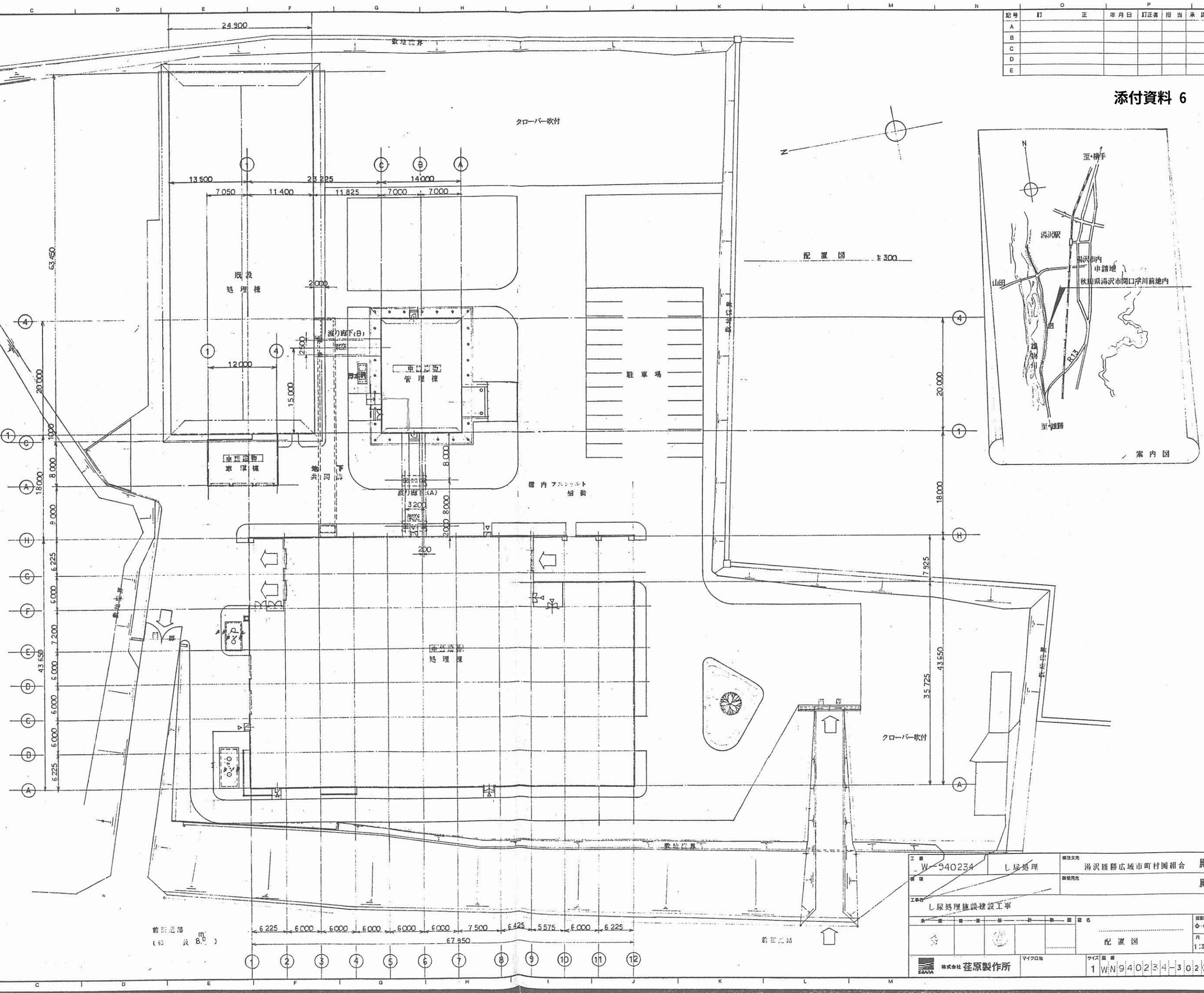
012480

記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
A					
B					
C					
D					
E					

添付資料 6

配置図 1:300

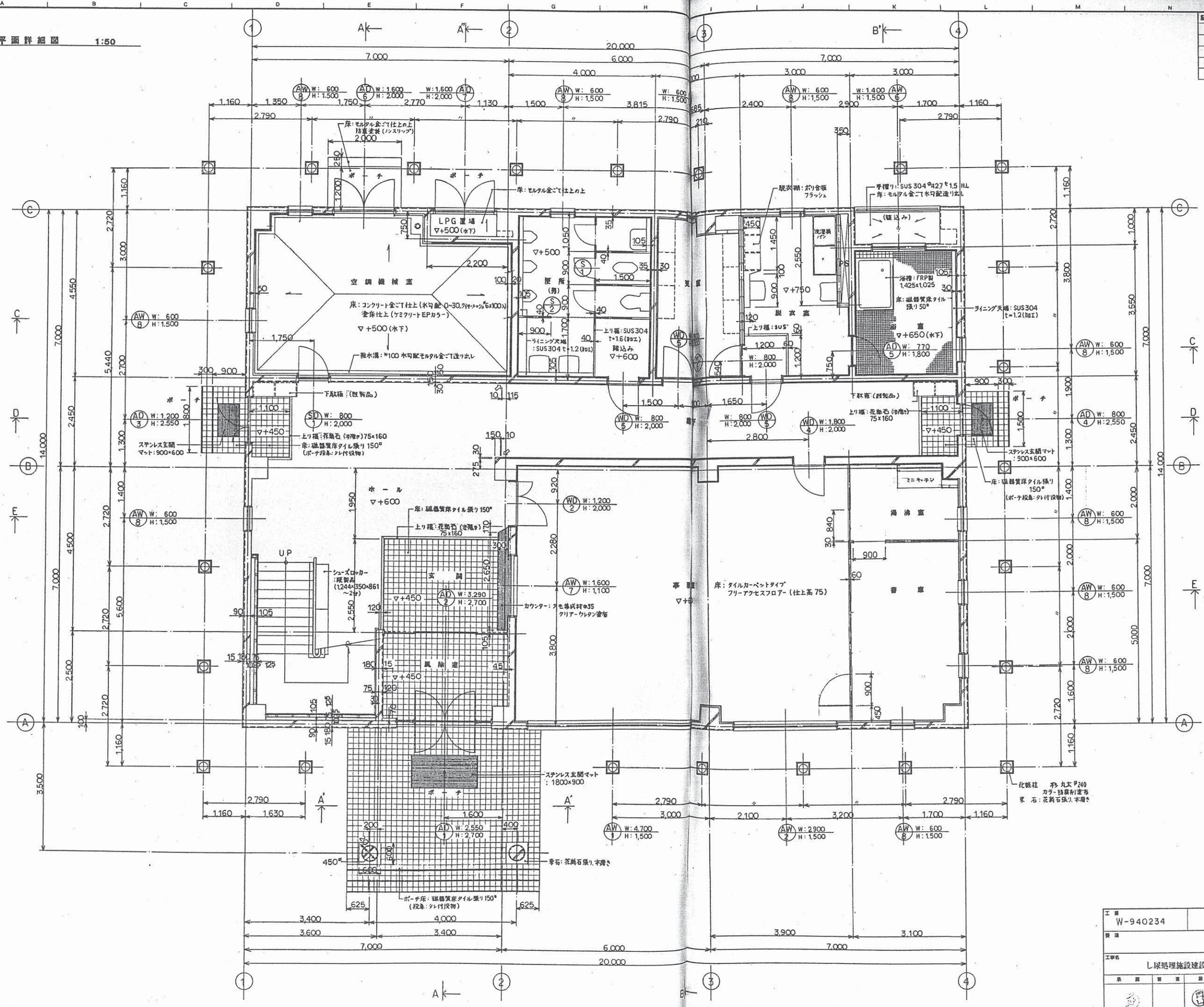
案内図



工番 W-940234	し尿処理	御注文先 湯沢雄勝広域市町村圏組合	殿
件名		御使用先	殿
工事名 し尿処理施設建設工事			
承	審	査	設	計	製	図	図名 配置図	投影法	
								尺度 1:300	
株式会社 荏原製作所		マイクロ地			サイズ 1	図番 W-N-9-4-0-2-3-4-3-0-2			

1 階平面詳細図　1:50

記号	訂　正	年月日	訂正者	担当	承認
A					
B					
C					
D					
E					



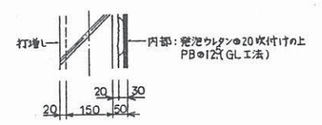
注（特記なき限り下記による）

- 柱：550□
- 壁：外壁　厚 150 + 20 打増し

内壁　厚 150

：軽鉄間仕切壁（スタッド W(75)100）

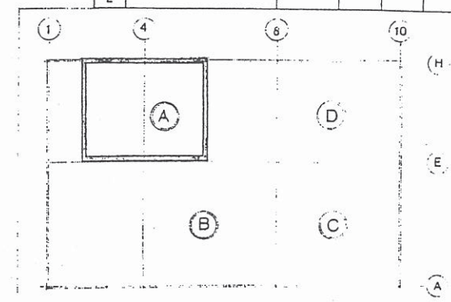
- 居室外壁部断熱仕様は下記による.



- 床：長尺塩ビシート張り

工番 W-940234	し尿処理	御注文先 湯沢雄勝広域市町村圏組合	殿
製項		御使用先	殿
工事名 し尿処理施設建設工事			
承認	審査	設計	製図	図面名 管理棟 1階平面詳細図	投影法	尺度 1:50
株式会社 荏原製作所	マイクロ No.	サイズ 1	図番 WN940234-373			

記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
A					
B					
C					
D					
E					



キープラン

1. 40 HIVP 用水
2. 150 HIVP 井水 (受水槽へ)
3. 100 VP 既設し尿 (脱窒槽へ)
4. 100 VP し尿移送 (既設し尿貯留槽へ)
5. 100 VP し尿投入 (既設第一撹拌槽へ)
6. 100 VP 浄化槽汚泥 (既設第一撹拌槽へ)
7. 150 HIVP 希釈水移送 (既設受水槽へ)
8. 125 VP 雑排水移送 (既設雑排水槽へ)
9. 200 VP 二次処理水 (既設混和槽へ)
10. 75 VP 濃縮汚泥 (濃縮汚泥貯留槽へ)
11. 125 VP 砂ろ過原水
12. 125 VP 砂ろ過原水
13. 65 VP 床排水

工事 W-940234	し尿処理	発注文先 湯沢雄勝広域市町村圏組合	殿
図面		御使用先	殿

工事名 し尿処理施設建設工事

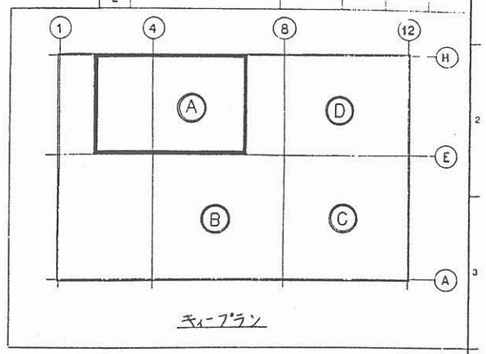
系統	番号	設計	製図	図名	図面No.
				A部配管図 地階中部平面図	

株式会社 荏原製作所 | マイクロ No. | サイズ A1 | 図番 WN940234-102 | 尺度 1:50

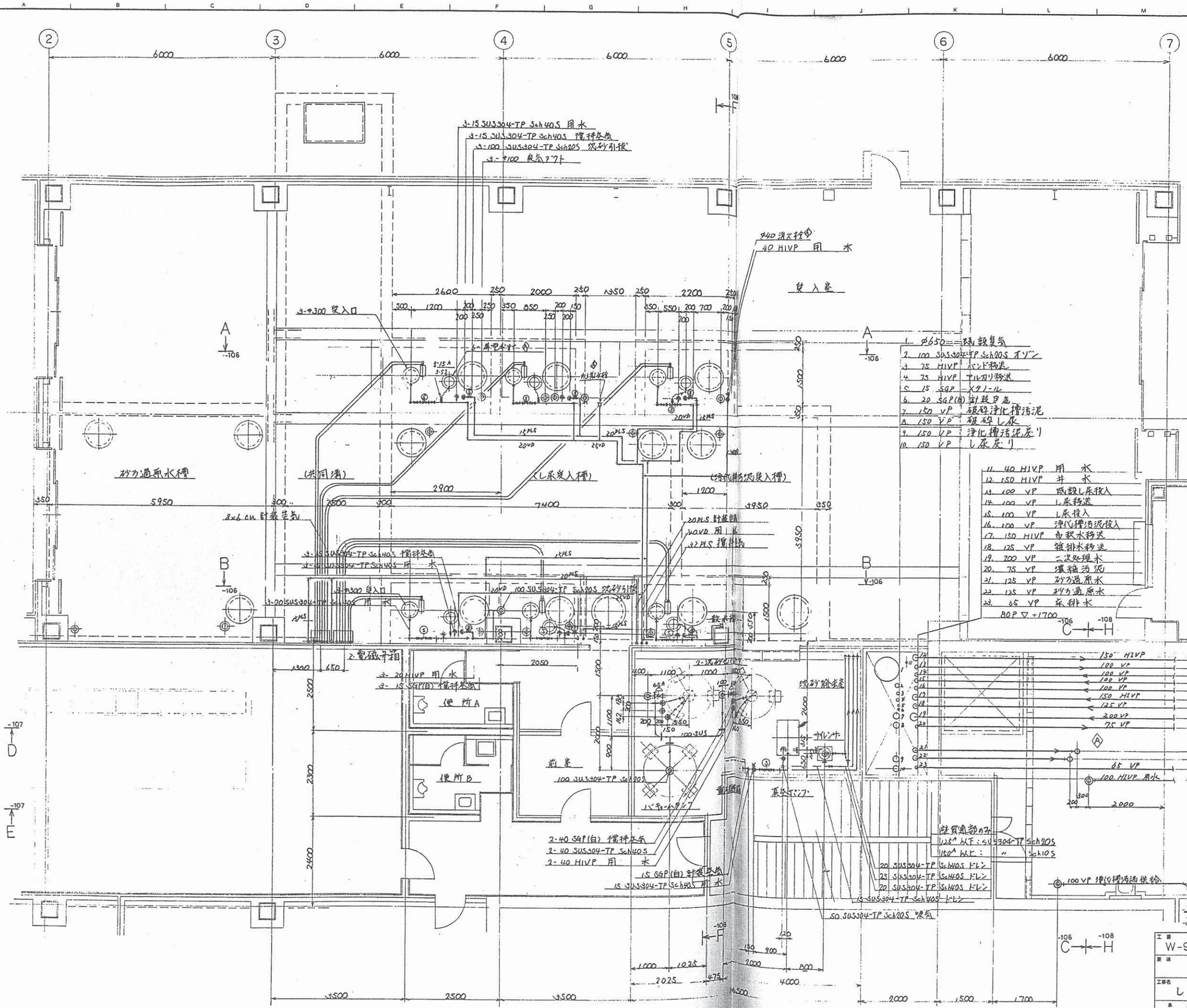
D E F G H I J K L M N

32 (エルボ以降)
25
100
100
20 20 80 65
6565 50 20 25
50 FJ
500 L
25FJ 300L
20FJ 300L
汚水管接続（し尿）
排水管接続（雑排水）
雑 詳 細 図
P 4 参照
砂濾過水槽
し尿受入槽
浄化槽汚泥受入槽
65
20
20
80
65
ポンプ室
TF
25
25
20
80
65
20
20
80
FFB1
排水：下部側溝に放流
別紙詳細図 A 参照
6 000
6 000
24 000
2
3
4
5
6

記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
◇1	打見学先配管、空気有無 寸法修正、配管配置	'95.5.22.	S.Suyuki		
B					
C					
D					
E					



キュープラン



工番 W-940234	し尿処理	発注元 湯沢雄勝広域市町村圏組合 殿	
製番		納使用先 殿	
工事名 し尿処理施設建設工事			
承認	審査	設計	製図

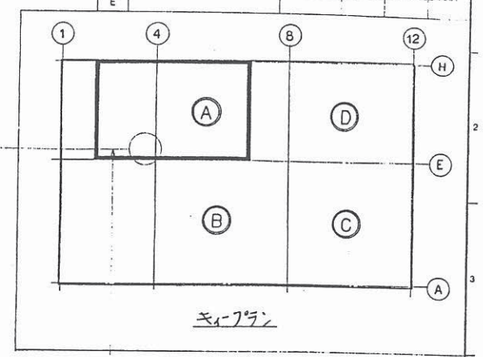
図名 A部配管図 一階下部平面図

縮尺 1:50

株式会社 荏原製作所

サイズ 1 図番 WN940234-104A

記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
A	汚水、設備配置	'95.5.22	S.Suzuki		
B					
C					
D					
E					



キィープラン

受入室

便所A

便所B

電気室

100 SUS304-TP Sch20S 汲み引抜

2-100 SUS304-TP Sch20S 汲み出しバルクドレン

2-40 SGP(白) 撹拌空気

2-40 SUS304-TP Sch40S

2-40 HIVP 用水

50 SUS304-TP Sch20S 吸気

100 SUS304-TP Sch20S

20 SUS 用水

2-15 SGP(白) 計装空気 (ユートピアへ)

50 SUS304-TP Sch20S 排気

2-汲み出しバルク

バキュームタンク

真空ポンプ

サイレンサー

15 SGP(白) 計装空気

15 SGP メタノール

15 SGP メタノール

1. +650 既設臭気
2. 100 SUS304-TP Sch20S オゾン
3. 75 HIVP バンド移送
4. 75 HIVP アル切り移送
5. 15 SGP メタノール
6. 20 SGP(白) 計装空気
7. 150 VP 破砕浄化槽汚泥
8. 150 VP 破砕し尿
9. 150 VP 浄化槽汚泥戻り
10. 150 VP し尿戻り

25 SGP(白) 計装空気
32 SGP(白) 計装空気
40 SGP(白) 撹拌空気
50 HIVP 用水
15 SGP メタノール

1. 25 SGP(白) 計装空気
2. 32 SGP(白) 計装空気
3. 20 SGP(白) 計装空気
4. 15 SGP(白) 計装空気
5. 100 SUS304-TP Sch20S オゾン
6. 50 HIVP 用水

75 HIVP バンド移送
75 HIVP アル切り移送
15 SGP メタノール
40 HIVP 用水

150 VP し尿戻り
150 VP 浄化槽汚泥戻り

1. 150 VP 破砕し尿
2. 65 HIVP 用水
3. 15 SGP(白) 計装空気
4. 150 VP 破砕浄化槽汚泥
5. 100 VP 浄化槽汚泥供給

工番 W-940234	し尿処理	御注文先	湯沢雄勝広域市町村圏組合 殿
要項		御使用先	殿

工事名 し尿処理施設建設工事

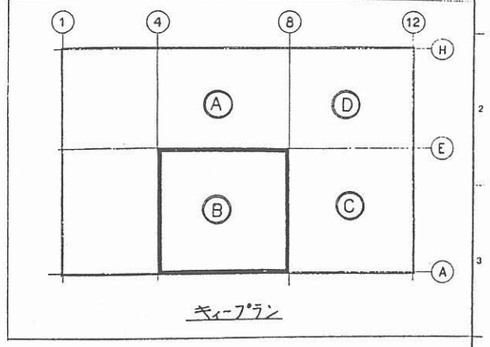
承認	審査	設計	製図	図名	設計法
				A部配管図 一階上部平面図	尺度 1:50

株式会社 荏原製作所

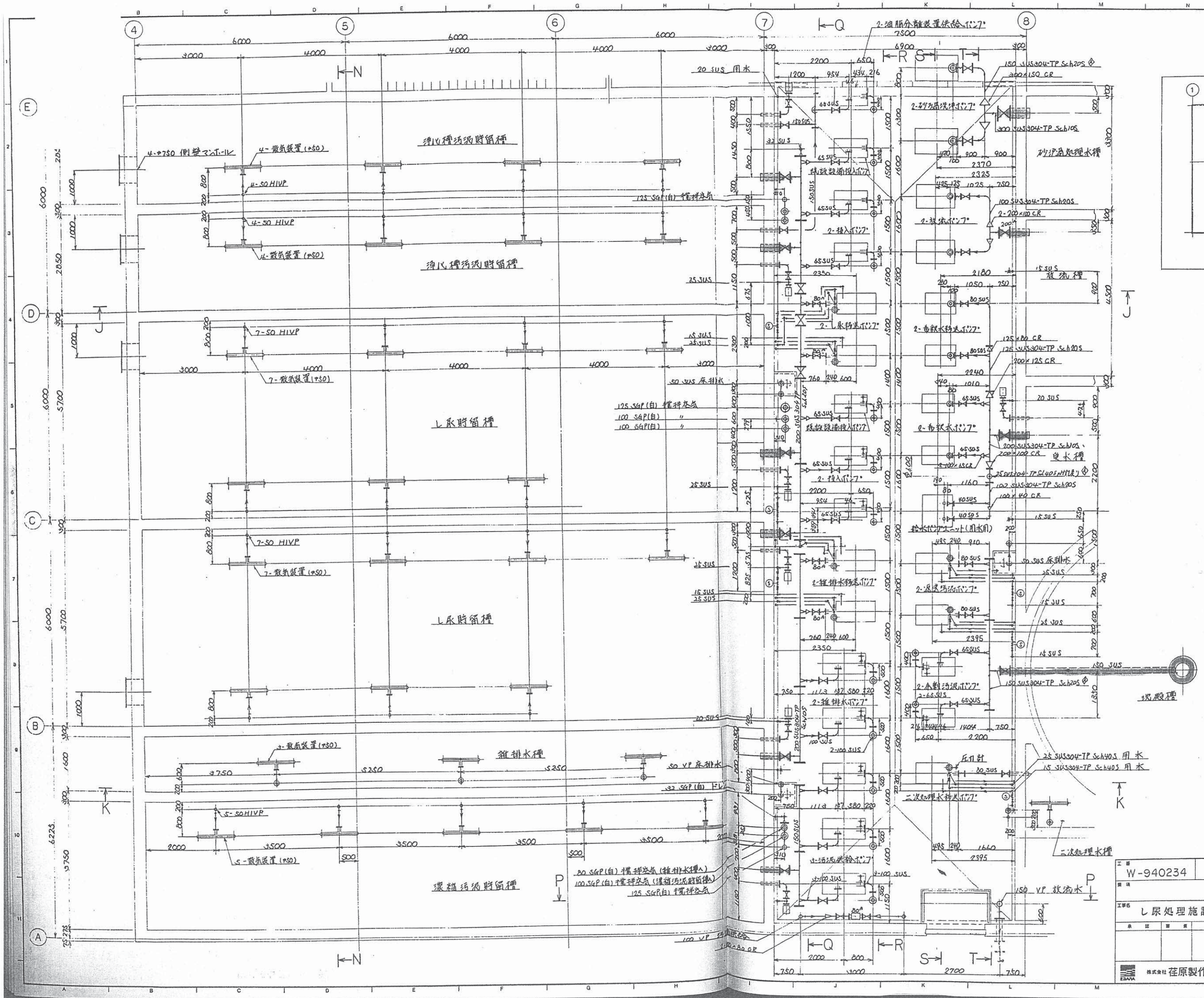
マイクロ No.

サイズ A1 図番 1WN940234-105A

記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
A	SUS配管 スケジュール カルロ 記号	'95.5.24.	S.Suyama		
B					
C					
D					
E					



キィープラン


4-φ750 側壁マンホール
4-散気装置(φ50)
4-50 HIVP
4-散気装置(φ50)
浄化槽汚泥貯留槽
125 SGP(白) 槽排空気
浄化槽汚泥貯留槽
7-50 HIVP
7-散気装置(φ50)
し尿貯留槽
7-50 HIVP
7-散気装置(φ50)
し尿貯留槽
3-散気装置(φ50)
雑排水槽
5-50HIVP
5-散気装置(φ50)
環境汚泥貯留槽
20 SUS 雨水
65SUS
150SUS
32 SUS
125 SGP(白) 槽排空気
25 SUS
45 SUS
50 SUS 床排水
125 SGP(白) 槽排空気
100 SGP(白) 〃
100 SGP(白) 〃
25 SUS
15 SUS
25 SUS
20 SUS
50 VP 床排水
32 SGP(白) FV
80 SGP(白) 槽排空気(雑排水槽へ)
100 SGP(白) 槽排空気(環境汚泥貯留槽へ)
125 SGP(白) 槽排空気
100 VP 汚泥吸込
100×80 CR
2-油脂分離装置供給ポンプ
2-砂ろ過洗浄ポンプ
2-放流ポンプ
2-移入ポンプ
残設設備投入ポンプ
2-雨水移送ポンプ
2-雑排水移送ポンプ
2-汚泥吸込ポンプ
2-100 SUS
2-100 SUS
2-雨水移送ポンプ
2-汚泥吸込ポンプ
2-雑排水移送ポンプ
2-雨水移送ポンプ
2-汚泥吸込ポンプ
2-雑排水ポンプ
2-100 SUS

放流水接続

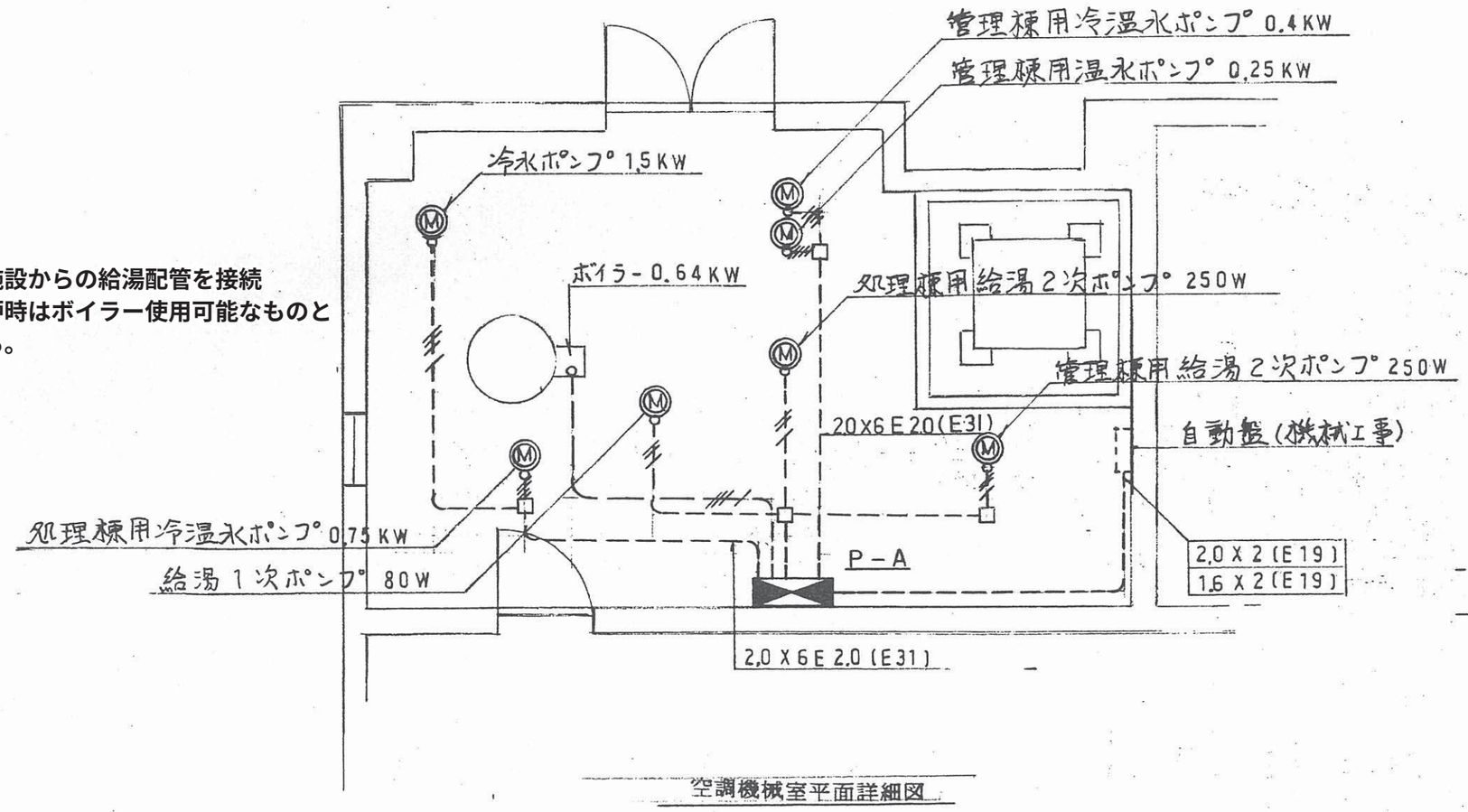
硝化槽加温用温水
希釈水受水槽

キィープラン

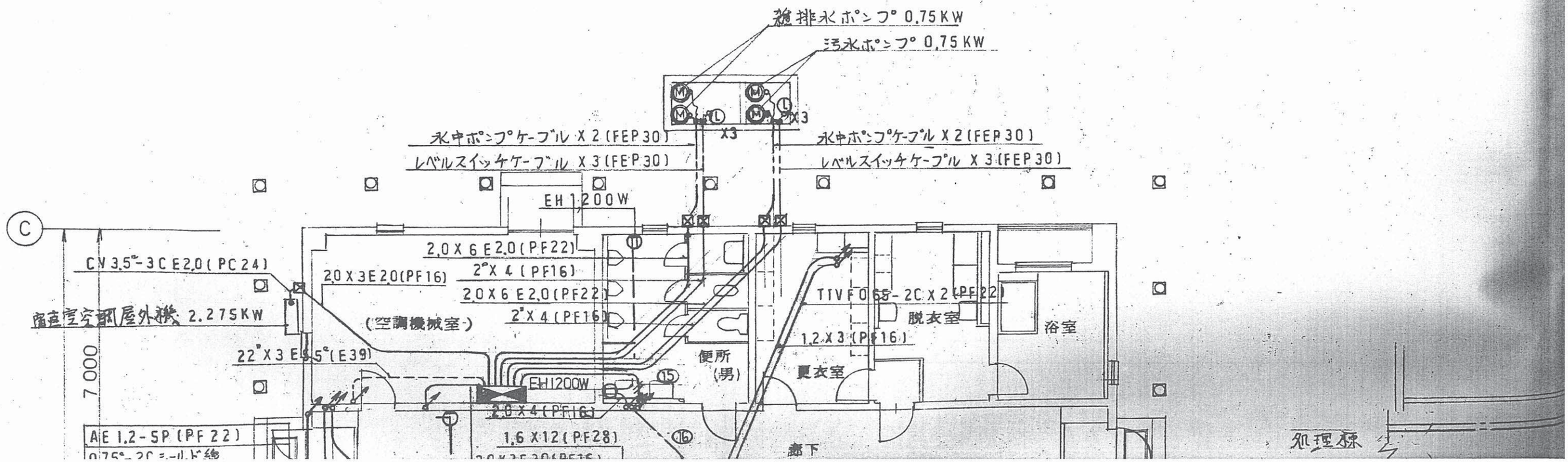
記号	訂正	年月日	訂正者	担当	承認
A	凹凸部等スケッチ、PH計追加	'05.5.20.	SSyoda		
B					
C					
D					
E					

工番 W-940234	し尿処理	御注文先 湯沢雄勝広域市町村圏組合 殿	
図番		御提出先 殿	
工事名 し尿処理施設建設工事			
承認 / 審査 / 設計 / 製図	図名 B節配管図 一階中部平面図	設計法	
		尺度 1:30	
株式会社 荏原製作所	マイクロ化	サイズ 図番 1 WN940234-110	

焼却施設からの給湯配管を接続
※休炉時はボイラー使用可能なものとする。

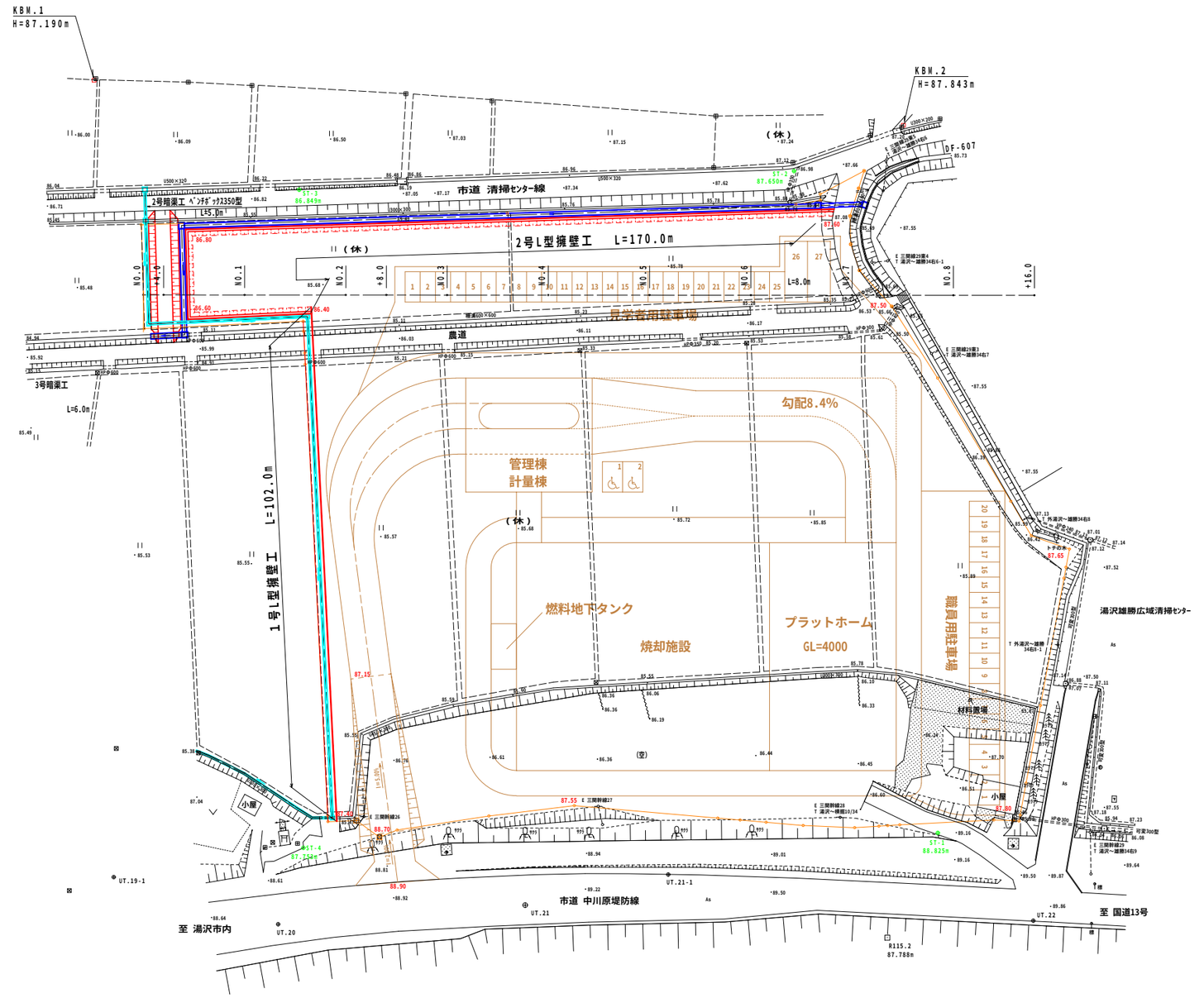


空調機械室平面詳細図



造成計画平面図

S＝1：500



凡　例

	敷地境界線
	排水路計画
	用水路計画

※注：敷地内の赤書き数値は、外構計画における表面仕上高の想定値である。
ただし、1号L型擁壁工については擁壁天端と表面仕上高が同面となるため、起終点に表示している標高数値（EL=86.40～87.40）に整合させること。

平成25年度		工事番号	
路線名 河川名	熱回収施設整備		
個所名	湯沢市字中崎地内他		
工事名			
造成計画平面図		縮尺	1:500
照査	設計	図面番号	1／1
湯沢雄勝広域市町村圏組合			

添付資料 8

提出図書一覧

●契約締結時（契約締結日より 5 日以内）の提出書類

提出書類	部数	備　考
着手届	1	
工程表（バーチャート）	3	
現場代理人届	2	
主任技術者届	2	主任技術者は専任
監理技術者届 監理技術者資格者証（写）	2	 専任の監理技術者
請負代金内訳書	1	組合の指示による
その他組合が指示するもの		

●準備期間中（工事中を含む）の提出書類

提出書類	部数	備　考
施工体制台帳（写）及び施工体系図（写）	1	
工事下請承認願	1	下請決定時随時　技術管理課提出書類は下請承認願（控え） 税込契約金額・請書・許可書（写し）5 年毎更新
工事カルテ受領書（写） 契約後 10 日以内に CORINS に登録する	1	受注時、変更時及び竣工時
掛金収納書（原本） 建設業退職金証紙貼付報告書	1	契約後 1 ヶ月以内
保険契約書（写）	1	契約後 1 ヶ月以内　火災、労災の写し
労働者災害補償保険(一括有期事業開始届) （写）　(有期事業開始届)	1	 契約後 1 ヶ月以内
総合施工計画書(仮設・分別解体施工計画書)	5	記載事項は建築工事監理指針による
工事別施工計画書	5	記載事項は建築工事監理指針による
実施設計図書	5	
施工承諾申請図書	5	
各種材料品質証明書	1	
製品安全データシート（MSDS）	1	
工事進捗月報（現場日誌・月刊工程表）	5	
その他組合が指示するもの		

●工事別の提出書類（本工事の施工時）

提出書類	部数	備　考
杭工事		
施工計画書	1	
施工報告書	1	
産業廃棄物処分明細書 E 票（写）	1	汚泥
根固め液及び周囲固定液	1	圧縮強度試験結果報告書　吐出量、注入量等報告書
コンクリート工事		
施工計画書	1	
調合設計書	1	構造体コンクリート割増し､温度補正、混和剤等の明記
圧縮強度試験結果報告書	1	標準（28 日）3 本、現場（28 日）3 本、捨てコンは標準（28 日）3 本のみ
塩化物量試験報告書	1	※現場水中養生
シュミットハンマー試験結果報告書	1	
型枠工事		
施工計画書	1	コーン使用箇所、セパ割、目地材、在置期間
鉄筋工事		
施工計画書	1	圧接工資格証明書写し　検査技術者技量資格証明書写し
規格品証明書	1	ミルシート、検査証明書、試験証明書（原本提出）
圧接試験結果報告書	1	超音波探傷試験
鉄骨工事		
鉄骨製作工場認定写し	1	
施工計画書	1	溶接工資格証明書写し　検査技術者技量資格証明書写し
規格品証明書	1	ミルシート、検査証明書、試験証明書（原本提出）
溶接試験結果報告書	1	超音波探傷試験（第三者非破壊検査会社）
試運転等		
試運転計画書	5	
手直し要領書	5	
運転指導計画書、運転指導用運転手引書	5	
引渡性能試験要領書	5	予備性能試験を含む
その他組合が指示するもの		

その他：工事請負業者現場設置看板等（建設業法、労働者災害補償保険法）
工事看板
特定元方事業者の届出
騒音・振動規制法による特定建設作業の届出

●出来高払い時の提出書類

提出書類	部数	備　考
工事請負金一部支払請求書	1	
請求書	1	
工事写真	2	出来高時の全景及び内部写真を最初に付け、後は工程順
各種試験成績表	2	
請負代金内訳書	2	組合の指示による
その他市が指示するもの		

●完成時の提出書類

提出書類	部数	備　考
完成届	1	
請求書	1	
土木建築工事竣工図書	5	CAD データを含む
完成写真及び工事写真	2	
各種保証書	2	防水等(保証開始日は検査合格日)、3者連名
説明用パンフレット、DVD		
その他組合が指示するもの		

●プラント工事完成図書（電子データについても提出）

提出書類	部数	備　考
完成図（工事中の施工図を含む）		
・製本（A4 版）	4	
・見開き製本（見開き A1 版）	4	
・縮刷版見開き製本（見開き A3 版）	4	
・原図（第 2 原図も可）	2	
・縮刷版原図	2	
取扱説明書	5	
機器台帳（記入済）	2	
機器履歴台帳	2	
検査及び引渡性能試験報告書	5	
試運転報告書	5	
かし担保確認要領書	5	
計算書	2	
CAD データ	一式	
その他組合が指示するもの		

●その他完成図書

提出書類	部数	備　考
消耗品及び予備品納入書	3	
その他各種届出書及び許可書	2	
その他組合が指示するもの		

(1)工具リスト（参考）

機　　器　　名	数　量
＊機械設備用工具	
ソケットレンチセット（ラチェットハンドル付大・小）	**1**
メガネレンチセット（6mm～50mm）	**1**
モンキーレンチ（大・中・小）	**―**
インパクトレンチセット（空気式または空気式）	**―**
六角棒レンチセット（各種）	**―**
コンビネーションプライヤ（大・中・小）	**―**
スパナセット（6mm～50mm）	**1**
ショックスパナ（32mm～50mm 各種）	**1**
ベアリングプーラーセット（各種）	**1**
両口大ハンマ	**1**
小ハンマ（3/4，1.2 ポンド）	**1**
プラスチックハンマ	**1**
点検ハンマ	**1**
バール（大・小）	**1**
ペンチ（大・小）	**1**
ヤスリ（平・丸・半丸）	**1**
ドライバーセット（各種）	**1**
平タガネ	**1**
ポンチ（大・中・小）	**1**
チェーンブロック	**―**
金床	**1**
クランプセット（大・中・小）	**1**
テーパーゲージ（各種）セット	**1**
防水型懐中電灯	**―**
コードリール（30m）	**―**
作業灯（20m コード付）	**―**
油差し	**―**
その他必要と思われるもの	
＊各種工作機器類	
電気溶接機　　電撃防止付　**（半自動溶接機一式）**	**1**

機　　器　　名	数　量
ケーブル　（10m・20m 各 1 本）付	—
交流 1 台、ハンドタイプ 1 台	—
ガス溶接機、ガス切断機（10m・20m 各 1 本）	—
ボンベ運搬車付	—
高速カッタ	1
電動ドリルセット（大・小）	1
電気振動ドリルセット	1
電気サンダーセット（大・小）	1
可搬型換気装置（ダクト 10m×2 本付）	1
可搬式水中ポンプ　（100V 清水用、汚水用、20m ホース付）	1
機材運搬用手車	1
脚立	1
軽量梯子	1
軽量伸縮梯子	1
工作台	1
ポータブル真空掃除機	1
プラズマ切断機一式	1
両頭グライダー	1
＊機械設備用測定器類	
ノギス（150mm・400m）	1
巻尺 50m	—
直尺（ステンレス製）2m	1
トルクレンチ（大・小）	1
水準器	1
クレーン荷重計校正用標準錘	1
＊電気設備用工具	
絶縁ベンチ（150mm・200mm）	1
ニッパ（125mm・150mm）	1
ラジオペンチ（125mm・150mm）	1
ワイヤストリッパ	—
圧着ペンチ	1
ハンダコテ（30W、80W）	—
電工ドライバ　＋－（大・中・小）	1

機　　器　　名	数　量
電工プライヤ	**1**
電工スパナ（JIS6J 組）	**1**
電工モンキースパナ絶縁タイプ（150mm）	**1**
＊分析・測定器具類	
酸素濃度計　　（ポータブル形　ガルバニ電池式）	**1**
可燃性ガス測定器　（ポータブル形　ガルバニ電池式）	**1**
硫化水素測定器　　（ポータブル形　ガルバニ電池式）	**1**
マイクロメータ	**1**
校正試験器	**1**
振動計	**1**
騒音計	**1**
回転計	**1**
表面温度計（0～1,500℃）	**－**
クランプメータ（大・小）	**－**
漏洩電流計	**－**
テスタ（デジタルマルチ型、アナログ型）	**－**
検電器（高低圧兼用ブザー付）	**－**
膜厚計	**－**
接地抵抗計	**1**
＊安全保護具類	
エアラインマスク	**－**
送排風機	**－**
保安用ロープ（50m、30m、10m）	**1**
高圧絶縁ゴム手袋、長靴、マット	**1**
無線機	**－**

添付資料　　建築外部標準仕上表

外部仕上げは下記を標準とする。

外壁	屋根
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放しの上、吹付ﾀｲﾙ ALC の上、吹付ﾀｲﾙ	ｶﾗｰ鋼板折板葺き ＡＬＣの上、ｼｰﾄ防水 ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごてｱｽﾌｧﾙﾄ防水の上、押えｺﾝｸﾘｰﾄ

建築内部標準仕上表（工場諸室）

内部仕上げは下記を標準とする。

No.	室名	床	巾木	壁	天井	備考
1	ごみﾋﾟｯﾄ・各ﾋﾟｯﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修	直天	ごみ貯留目盛･ｽｸﾘｰﾝ･ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ･見学者窓
2	ごみﾋﾟｯﾄ排水処理室	同上一部耐薬品塗装	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修一部耐薬品塗装	同上	同上	排水ｽｸﾘｰﾝ、防水・防臭型ﾏﾝﾎｰﾙ
3	受変電室	防塵塗装	防塵塗装立上げ	同上	同上	配線ﾋﾟｯﾄ
4	発電機室	同上	同上	同上	同上	必要のある場合、防音対策･見学者窓
5	電気室	帯電防止ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60	同上	同上	配線ﾋﾟｯﾄ
6	炉室・灰溶融炉室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修	構造体表し	同上	ﾏｼﾝﾊｯﾁ･見学者窓
7	排ガス処理室	同上	同上	同上	同上	ﾏｼﾝﾊｯﾁ
8	機械諸室	同上	同上	同上	同上	必要のある場合、防音対策
9	ホッパステージ	同上	同上	同上	同上	
10	プラットホーム	同上	同上	同上	同上	排水溝･ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ･見学者窓
11	プラットホーム監視室	長尺ｼｰﾄ	ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ・ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	
12	中央制御室・電算機室	ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ下地ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	同上	同上	岩綿吸音版	見学者窓
13	ごみクレーン操作室	同上	同上	同上	同上	
14	見学者通路	長尺ｼｰﾄ	同上	同上	同上	

建築内部標準仕上表（管理諸室）

内部仕上げは下記を標準とする。

No.	室名	床	巾木	壁	天井	備考
1	玄関・玄関ﾎｰﾙ	磁気質ﾀｲﾙ・長尺ｼｰﾄ	磁気質ﾀｲﾙH=100・ﾋﾞﾆﾙ巾木H=60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ・ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	岩綿吸音版	
2	事務室	ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ下地ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾋﾞﾆﾙ巾木H=60	同上	同上	受付ｶｳﾝﾀｰ
3	会議室	長尺ｼｰﾄ	同上	同上	同上	
4	廊下・見学者ﾎｰﾙ	同上	同上	同上	同上	
5	更衣室	同上	同上	同上	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	
6	休憩室	長尺ｼｰﾄ・畳	同上・畳寄せ	同上	同上	
7	倉庫	長尺ｼｰﾄ	ﾋﾞﾆﾙ巾木H=60	同上	同上	
8	湯沸室	同上	同上	耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ・耐水ｸﾛｽ	同上	流し台・吊戸棚
9	洗濯乾燥室	同上	同上	同上	同上	
10	便所	同上(土足仕様：ﾀｲﾙ)	同上	同上	同上	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ・大便器・小便器・手洗器・鏡
11	階段室	長尺ｼｰﾄ	ﾋﾞﾆﾙ巾木H=60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ・ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ・吹付ﾀｲﾙ	階段裏：塗装、最上階：化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	手摺

貝沢ごみ処理施設

◎受入れできる「可燃ごみ」の大きさ・種類

1）原則的には市町村指定のごみ袋に入るもの。
　透明・半透明の袋も可（中身が見えるように）。
　ダンボールに入れて来たごみは中身を出してダンボールはリサイクルに！
2）木材類は長さ７０㎝、直径１０㎝以内にして束ねずに。
　剪定枝も長さ７０㎝以内で束ねずに。
　畳、コンパネ板、ベニヤ板類は長辺を３分割以上にして束ねずに。
3）布団は１枚ごとに丸めてヒモで縛る。３つ折のマットレスは３分割に。
4）箱類は５０㎝×５０㎝×５０㎝以内
5）８トラテープ、ビデオテープ、カセットテープは束ねずにバラで。

◎受入れできない物

1）不燃物
2）中身の確認できない入れ物で搬入した物（黒いごみ袋、紙袋等）
3）爆発性の物、粉類、水分の多い物
4）建築廃材、産業廃棄物
5）農業用ビニール・苗床等
6）灰、燃えがら、土、廃油などの油類、薬品、農薬等
7）リサイクルできるダンボール、雑誌、新聞紙、ペットボトル、その他プラ
8）座椅子、黒い柄の雪ベラ・スノーダンプ（中に金属が入っているため）
9）発泡スチロール

施　設　利　用　料

家庭系ごみ　１０ｋｇ――５２円
事業系ごみ　１０ｋｇ－１０５円

ただし１０円未満は切り捨てです。

搬　入　時　間

午前８：３０～午後４：３０
（ただし、正午から午後１：００までは
受入れを停止します。）
※　土、日曜日、祝祭日は受入れをしません。
（年末年始等、臨時受入れする時もあります。
広報等で確認して下さい。）

施設内は一方通行です。必ず徐行でお願い致します。

湯沢雄勝広域市町村圏組合
貝沢ごみ処理施設
☎０１８３－６２－５２３８

湯沢市ゴミ分別表

【平成24年11月1日現在】

収集するゴミ

もえるゴミ

●台所のゴミ　●プラスチック製品「その他プラスチック」以外のもの　●紙くず、衣類、皮革製品、ゴム製品、小型木製品（紙オムツ等は汚物を取り除く）

●発泡スチロール　●乾電池（充電式電池・ボタン形電池は購入店へ）　●使い捨てライター（中身を抜いて）　●使い捨てカイロ

必ず町内名、氏名を記入すること

○湯沢市指定「もえるゴミ袋」に入れて出してください。
○生ゴミは、十分に水を切って出してください。
○使い捨てライターは一度に大量に出さないで下さい。
○廃食用油（サラダ油、ごま油など植物性のもの）は、湯沢生涯学習センターや各支所、各地区センターで回収していますので、ご協力お願いします。

湯沢生涯学習センター
各支所・各地区センターへ

もえないゴミ

●小型家電製品　●調理器具、陶磁器類　●その他

必ず町内名、氏名を記入すること

ラジオ、アイロン、電卓、魔法瓶、ストーブ、電子レンジなど指定袋に入る大きさのもの

蛍光灯、植木鉢、傘、金属製カミソリ、ビンのフタ、コード類など

○湯沢市指定「もえないゴミ袋」に入れて出してください。
○割れた蛍光灯や包丁、細かいガラスの破片などは、新聞紙に包んで「キケン」と記載して出してください。
○肥料袋や米袋、黒いゴミ袋などで二重袋にしないでください。
○家庭ゴミではない、石膏ボード、コンクリート、注射針、車の部品などの産業廃棄物は出さないでください。
○市指定のゴミ袋に入らないものは、「粗大ゴミ」として出してください。
○ビンやカンを入れないでください。

ビン

●飲食物用ビン（ドリンク、ワイン、ジャム、油ビンなど）　●その他ビン（人に害の無いもの）（薬ビン、化粧用品ビンなど）　●ガラス類

必ず氏名を記入すること

一升ビン、ビールビンは廃品回収か購入店へ

劇薬・農薬・殺虫剤ビン、ビンのフタは「もえないゴミ」へ

○「湯沢市資源回収箱」に入れて出してください。
○ビンは中身が残らないようにして出してください。
○汚れているビンは軽くすすいで出して下さい。
○ビンとガラス類は混ぜて出しても結構です。
○レジ袋等に入れて出さないでください。

カン

●飲み物、食べ物が入っていた金属製の容器　●スプレー缶、ガス缶

必ず氏名を記入すること

中身を完全に使いきり、穴をあけて出してください

工業用オイル缶、一斗缶は「もえないゴミ」へ

食用油缶は、油が滴り落ちないように使い切って出して下さい

○「湯沢市資源回収箱」に入れて出してください。
○カンは中身が残らないようにして出してください。
○汚れているカンは軽くすすいで出して下さい。
○スプレー缶やガス缶は完全に使い切り、穴をあけて出してください。（フタや噴出口は「もえるゴミ」へ）
○レジ袋等に入れて出さないでください。

古紙

●新聞紙（折込チラシ）　●ダンボール　●紙パック　●雑誌類

「その他紙類」は雑誌類と一緒に出してください。
○紙箱類　○包装紙類
○台紙類　○紙袋類

○各品目ごとに「紙ひも」で結束して出してください。
○紙パックは中をすすいで切り開いて出してください。
○キッチンペーパー、汚れた紙、感熱紙、カーボン紙、写真などは「もえるゴミ」として出してください。

ペットボトル

リサイクルマークを確認してください

●飲料用（お茶、ジュース、焼酎）、調味料（しょうゆ、食酢）などのペットボトル

必ず町内名、氏名を記入すること

ラベル、キャップは取り外して「その他プラ」へ

中を軽く水ですすいで出してください。

○湯沢市指定「ペットボトル専用袋」に入れて出してください。
○ペットボトルはつぶさないで出してください。
○油っぽいものや、汚れの落ちないものは「もえるゴミ」として出してください。

その他プラスチック

リサイクルマークを確認してください

●菓子の袋、食品トレイ、カップ、ボトル、ラベルなどの容器包装類

必ず町内名、氏名を記入すること

容器包装類以外のものは「もえるゴミ」として出してください。

汚れている場合は、水洗いして出してください。

○湯沢市指定「その他プラスチック専用袋」に入れて出してください。
○発泡スチロールや油っぽいもの、汚れの落ちないものは「もえるゴミ」として出してください。
○おもちゃやプラモデル、CD、ビデオテープは「もえるゴミ」として出してください。

粗大ゴミ

●スキー、スノーダンプ、自転車、イス、ガステーブル、コタツ、ストーブ、タイヤ、扇風機、鏡台など

※タイヤは普通車まで粗大ゴミへ

必ず町内名、氏名を記入すること

○湯沢市指定「もえないゴミ袋」に入らないゴミで、100×150×70（㎝）・30Kg未満のゴミ
○市役所本庁舎、各支所で「粗大ゴミ専用ステッカー」を購入し、町内名・氏名を記入のうえ、搬出する粗大ゴミに貼り付けて集積所に出してください。

特別粗大ゴミ

●家具類、じゅうたん、ベッド、マットレス、ガス台、ものほし竿、オルガンなど

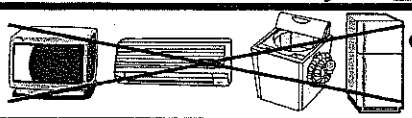
必ず町内名、氏名を記入すること

事前に市役所の窓口で申し込みが必要です。

○湯沢市指定「もえないゴミ袋」に入らないゴミで、100×150×70（㎝）以上・60Kg未満のゴミ
○市役所本庁舎、各支所で「粗大ゴミ専用ステッカー」を購入し、申し込みを行い、町内名・氏名を記入のうえ、搬出する粗大ゴミに貼り付けて自宅前に出してください。

収集しないゴミ

家電4品目

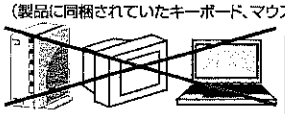


●家電リサイクル法対象4品目
テレビ（液晶等含む）、エアコン、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫

○廃棄する家電製品を購入した小売店か、同じ種類の製品を買い換えようとする小売店に引き取りを依頼（有料）してください。
○購入した小売店が分からない場合は日通家電リサイクルセンター（℡0120-537-915）へ回収を依頼してください。

パソコン

●デスクトップ型パソコン本体、ノートブック型パソコン、ブラウン管式ディスプレイ、液晶式ディスプレイ
（製品に同梱されていたキーボード、マウス、テンキー、コード類などの装置も含みます。）



平成15年10月以降に購入されたパソコンは、メーカーが無料で回収・再資源化を行っています。対象となる家庭用パソコンには「PCリサイクルマーク」が表示されています。
※平成15年9月までに購入されたパソコンは、回収再資源化料金がかかります。

PC リサイクル

○各メーカーの受付窓口へ回収を依頼します。受付窓口は各メーカーのホームページやパンフレットなどで公表しています。
○受付窓口が分からない場合や自作パソコンの回収依頼については、パソコン3R推進協会（http://www.pc3r.jp）または（℡03-5282-7685）へお問い合わせください。

処理できないゴミ

●廃油、ガレキ（コンクリ塊、モルタル）、土砂、焼却灰、消火器、バッテリー、ドラム缶、プロパンガスボンベ、農薬、塗料など
●一時多量ゴミ（引っ越し、大掃除などのゴミ）

○購入店または専門処理業者へ処理を依頼してください。
○引っ越しなどによる一時多量ゴミは、直接広域ごみ処理施設へ搬入するか、市の許可を受けた業者に収集を依頼してください。

事業系ゴミ

●事業活動に伴う一般家庭と同様のゴミは、広域ごみ処理施設へ直接搬入するか市の許可を受けた業者に依頼してください。（許可業者については、湯沢市役所へお尋ねください。）
●事業活動に伴う産業廃棄物は、産業廃棄物処理業者に依頼してください。

○事業活動（農業含む）により生じる廃棄物は、集積所に出すことはできません。

広域ごみ処理施設（直接搬入する場合）

●もえるゴミ……［有料］　貝沢ごみ処理施設（羽後町貝沢）℡62-5238
●もえないゴミ・粗大ゴミ・ペットボトル
その他プラスチック……［有料］　リサイクルセンター（稲川地域八面）℡42-4422

○受入時間は平日の午前8時30分～午後4時30分まで（正午～午後1時までは受入休止）
○処理料金は各施設へお問い合わせください。

問い合わせ：湯沢市役所くらしの相談課　℡0183-73-2111

（表面）

羽後町ごみ分別表

（平成24年4月1日現在）

収集するごみ（有料）

もえるごみ

指定袋

集落名・氏名を記入すること。

台所ゴミ・その他ごみ

衣類・ゴム・皮革製品

おむつ（汚物は取り除いて）

プラスチック製品（プラスチック製容器包装類以外）

スキー靴

乾電池

水銀体温計

発泡スチロール
※多量の場合は生活環境課へご相談ください。

使い捨てライター（中身を抜いて）

廃食用油

●生ゴミは必ず水をきって出してください。

●羽後町指定「もえるごみ袋」に入れて出してください。

●廃食用油（サラダ油、ごま油など植物性のもの）は、活性化センター、中央公民館、各公民館、猪岡尊一氏宅前で毎月第4木曜日（休日の場合は前日）回収していますので、ご協力をお願いします。

もえないごみ

指定袋

集落名・氏名を記入すること。

金属くず

一斗缶

陶磁器類

その他 小型電化製品・金属とプラスチックなどの複合品（指定のごみ袋にはいるもの）

※充電式電池・ボタン形電池は購入店へ

蛍光灯、ワレモノ、植木鉢、カミソリ、びんのふたなど

●羽後町指定「もえないごみ袋」に入れて出してください。

●「陶磁器類」の**割れ物はそのまま**羽後町指定「もえないごみ袋」へ、刃物は、**刃の部分を新聞紙に包んで**出してしてください。

●肥料袋等で**全体の見えない二重袋、割れ物を新聞紙で包んだもの**は、テレビを分解して出すケースが見られるため回収しません。

その他プラスチック

指定袋

集落名・氏名を記入すること。

※ステップ1
排出するごみ自体にプラマークが記載されているか確認

※ステップ2
汚れは軽く水洗いしてください。汚れが落ちないときは「もえるごみ」へ

※ステップ3
「その他プラ専用」袋に入れて名前を記入して出す。

トレイ類

フィルム・ネット類

ボトル類

キャップ類

カップ・パック類

袋類

●羽後町指定「その他プラスチック製容器包装類専用袋」に入れて出してください。

●菓子の袋や衣料品等の袋等の容器や包装類が対象。

●**油っぽいものや、汚れの落ちないものは「もえるごみ」に入れて出してください。（ステップ2）**

●**発泡スチロールはプラマークの記載があっても、「もえるごみ」へ。**

●プラマークのペットボトルは、「ペットボトル」へ

粗大ごみ

粗大ごみ処理券添付

スキー、スノーダンプ、自転車、イスガステーブル、電子レンジ、コタツ、ストーブ、タイヤ、扇風機、錆台

たんす、家具類、じゅうたん、ベットマットレス、ガス台、ものほし竿、オルガン等のごみ

※指定のごみ袋にはいらないもので粗大ごみ料金表に記載のあるもの。）
※記載のない粗大ごみについては、生活環境課へお問合せください。

●**指定ごみ袋に入らないごみで、40cm以上で150×210×80（cm）以内のごみ。**

●役場・郵便局で専用のステッカーを購入し、必要事項を記入し、搬出する粗大ごみに貼り付け、各地域の集積所に出してください。

●引越しなどで大量にある場合は直接処理施設に持ち込むか、町の許可業者に依頼してください。

収集する資源ごみ（無料）

資源（缶）

コンテナ

注）完全に使い切ってから、火気のない風通しの良い場所で穴を開けてください。

●飲み物、食べ物が入っていた金属製の容器
※ペットフード・スプレーの缶も含む
●スプレー缶（ワックス・洗濯のり・殺虫剤・消臭剤・制汗剤・鎮痛剤）

出し方のマナー

軽く水ですすぐ

はずしたふたも「缶」で出してください。

注）レジ袋等に入れて出さないでください。

※リサイクルできないカンや油カン、一斗缶は中身を取り除いて**「もえないごみ」へ出してください。**

資源（びん類）

コンテナ

①飲み物、食べ物が入っていたガラス製の容器

②ガラス類

出し方のマナー

キャップをはずし、軽く水ですすぐ

<キャップの取扱い>
①プラスチック製
→「その他プラスチック製容器包装類」へ
②金属製
→「もえないごみ」へ

●中身が残らないようにきれいに出してください。

●コンテナにはびん類とガラス類を混ぜて入れてください。

注意）びん・ガラス類をレジ袋等に入れて出さないでください。

資源（古紙）

各品目ごとに紙ひもで結束

新聞（折込みちらしも一緒にして）

紙パック
中をすすいで切り開いて出してください。

段ボール

雑誌

その他紙類（紙以外のものを除く）
①ティッシュペーパーの空き箱
②菓子箱　③包装紙
④紙袋・封筒（中は空にして）
⑤衣類台紙　⑥缶ビール包装台紙

→「雑誌」と一緒に紙ひもで結束して出してください。

お願い

ティッシュペーパー・汚れた紙・ワックス加工した紙（紙コップ）・感熱紙・カーボン紙・写真・アルミ加工紙など
→「もえるごみ」へ

資源（ペットボトル）

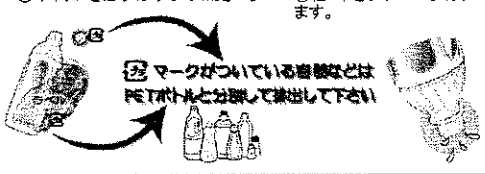
コンテナ

清涼飲料用・調味料の容器（ジュース・焼酎・しょうゆ・みりん・めんつゆ・食酢など）

出し方のマナー

①キャップを必ずはずしてください。

②軽く中をすすいで水切りします。



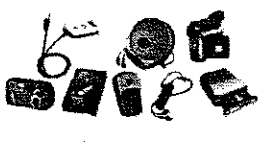
●ペットボトルは、つぶさないで出してください。

●油の入ったものや、汚れの落ちないものは「もえるゴミ」へ出してください。

●プラマークのついているペットボトルは、「ペットボトル」で出してください。

●分離の難しいボトルの中栓などは無理に取る必要はありません。そのまま出してください。

使用済小型電子・電気機器



小型の電子電気機器
・CD、MD、デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯電話、カーナビ、トランシーバー、電子手帳、無線LAN端末、電話機、ファクシミリ、携帯型ラジオ、ヘアドライヤ、小型液晶テレビ（携帯用・浴室用）電話端末（モデムなど）など。
電子電気機器 付属品
・充電器、電源ケーブル、リモコン、小型ヘットホン、イヤホン、各種メモリー（USB、SDメモリー）など。

●大きさ 15×25cm以下の小型電子・電気機器で投場内の回収ボックス（右参照）へ入れてください。

●電子・電気機器内の個人情報は可能な限り消去してください。（メモリーはフォーマット、携帯電話はリセット機能等によってデータ消去してください）。

収集日が祝日の場合でもゴミの収集を行なう場合がありますので、ごみ収集カレンダーで確認してください。

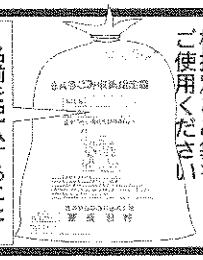
町で収集しないものの処分又はごみ処理施設については、裏面を参照してください。

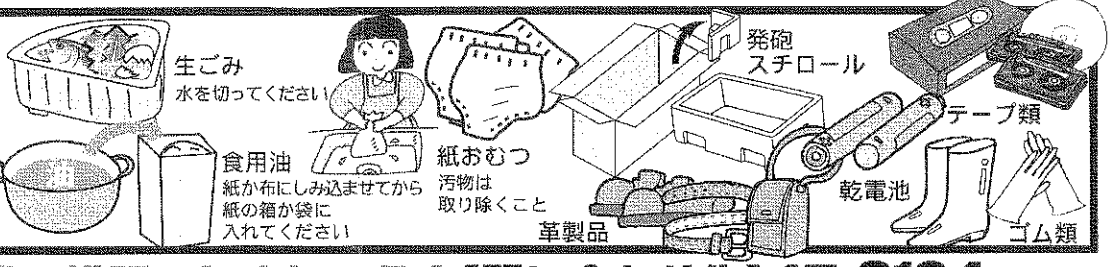
ごみの出し方案内

時間を守って出してください
午前5時から午前8時まで

燃えるごみ

名前を記入すること
村指定ごみ袋をご使用ください





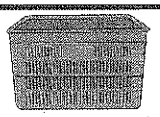
●生ごみは回収事業で堆肥にしましょう！【問い合わせ先】47-3104

資源

びん類

指定の資源回収箱に入れてください

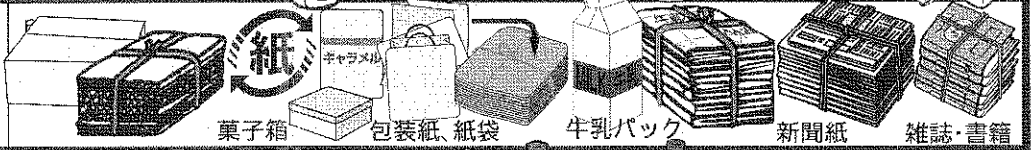
缶類



指定の資源回収箱に入れてください

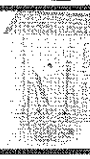
古紙類

紙ひもで縛って出してください



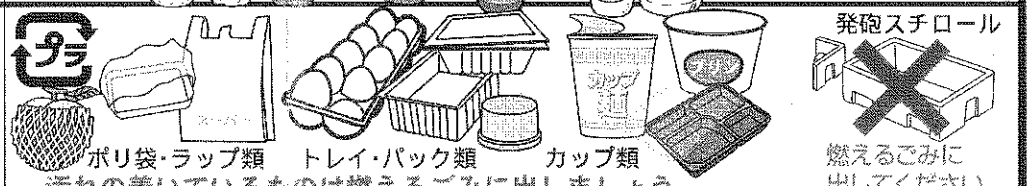
ペットボトル

青い袋へ随時



プラスチック製容器包装類

名前を記入すること
プラ専用の指定ごみ袋をご使用ください



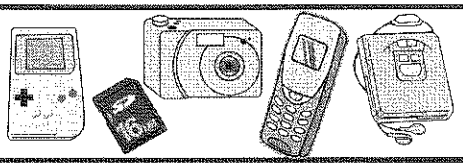
汚れの着いているものは燃えるごみに出しましょう。

こでんリサイクル

25cm×15cm以下のもの

使用済小型廃家電を回収します

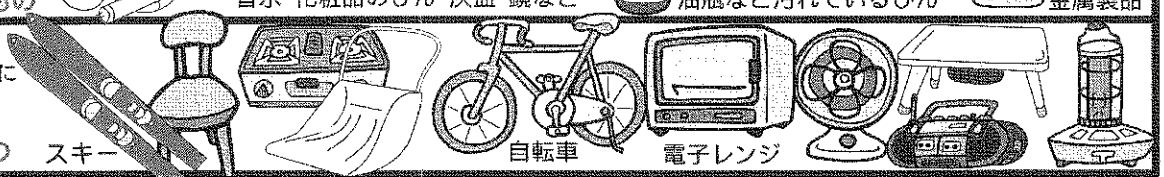
回収ボックス設置場所
- ●防災情報センター
- ●地域交流センター（ゆるるん）
- ●まるごと自然館



資源にならないごみ

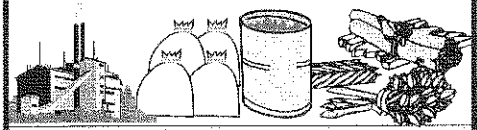
名前を記入すること
村指定ごみ袋をご使用ください
40cm以下のもの

各地区のごみステーションに整理して出してください
40cm以上のもの



●村で収集できないごみ（各自で適正に処理をしてください）

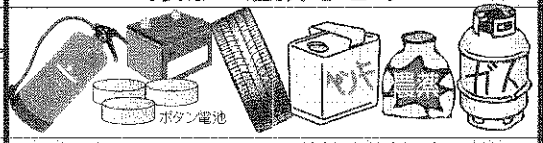
事業系ごみ



商店・飲食店・事業所等から出るごみ

一般廃棄物処理許可業者に依頼してください

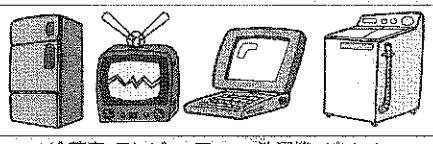
特殊・危険なごみ



ガスボンベ・バッテリー・タイヤ・塗料・農薬（容器）廃油等

販売店等に処理を依頼してください

家電・パソコンリサイクル法



冷蔵庫・テレビ・エアコン・洗濯機・パソコン

小売店または日通家電リサイクルセンターへ連絡してください
0120-537-915
パソコンは購入したメーカーに回収を申し込んでください

ごみ袋（小・50枚入）　700円
ごみ袋（大・30枚入）　750円
プラ容器専用（30枚入）650円

大橋場　デイリーヤマザキ東成瀬店
田子内　こまち農協東成瀬支店
平　良　酒きくち
桑　沢　佐々木商店

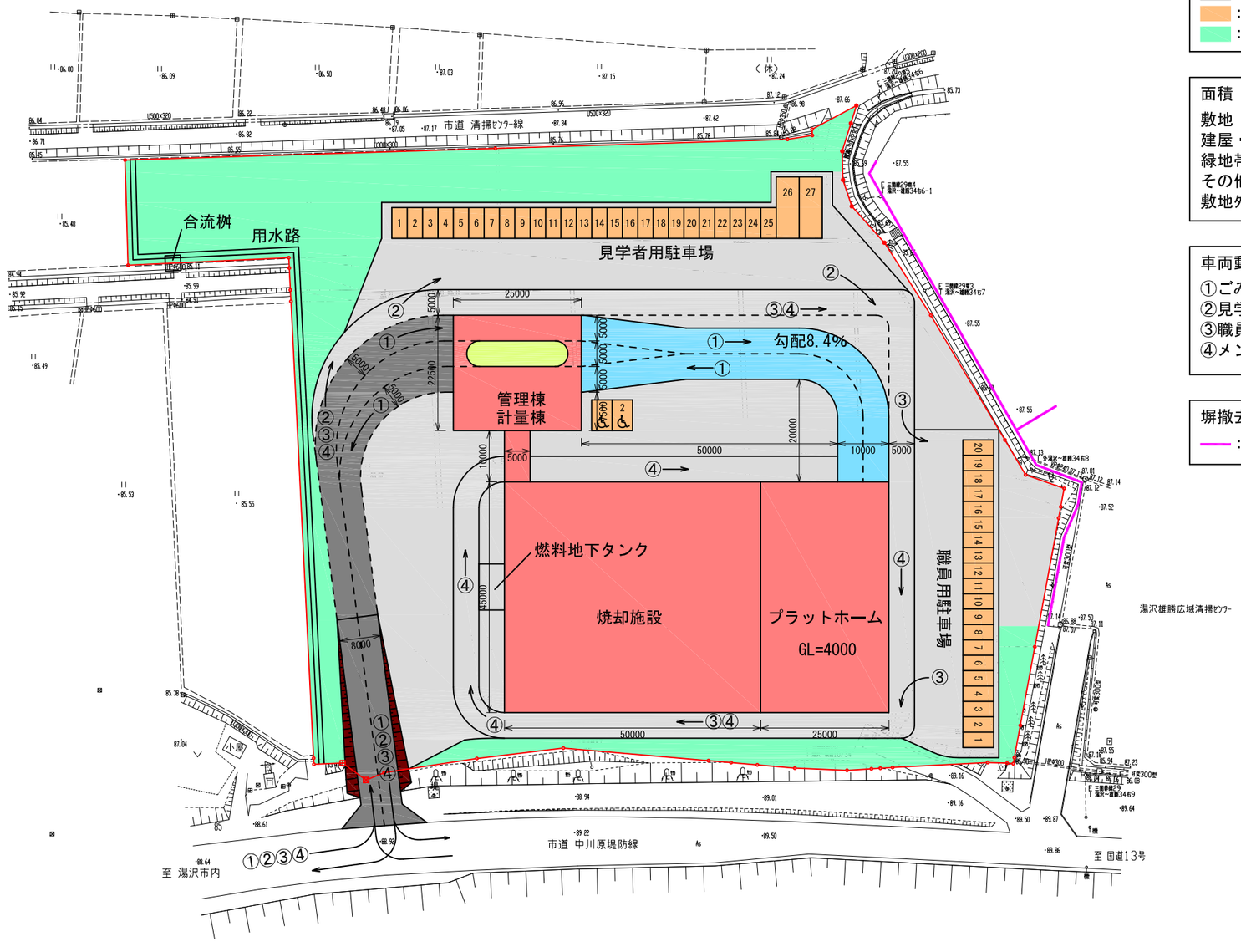
入　道　谷藤商店
手　倉　酒のすがわら／半田商店
椿　台　本間商店／大学商店
大　柳　高橋商店

■お問い合わせ／東成瀬村役場　民生課　TEL 47-3403

X=-94300 X=-94250 X=-94200 X=-94150 X=-94100 X=-94050 X=-94000 X=-93950

Y=-30250 Y=-30300 Y=-30350 Y=-30400 Y=-30450 Y=-30500

添付資料12



凡例

- ：建屋
- ：ランプウェイ
- ：構内道路
- ：アスファルト
- ：駐車場
- ：緑地

面積

敷地	：	16615.29 ㎡
建屋・ランプウェイ	：	4785.71 ㎡
緑地帯	：	3154.61 ㎡
その他	：	8674.97 ㎡
敷地外	：	117.48 ㎡

車両動線

①ごみ搬入車
②見学者
③職員
④メンテナンス車両

塀撤去

——：塀撤去　全長116.04m

施設配置案（参考）

平成24年度		工事番号	
路線名 河川名	熱回収施設整備		
個所名	湯沢市字中崎地内他		
工事名			
平面図		縮尺	A1- 1：500 A3- 1：1000
照査	設計	図面番号	1 / 1
湯沢雄勝広域市町村圏組合			

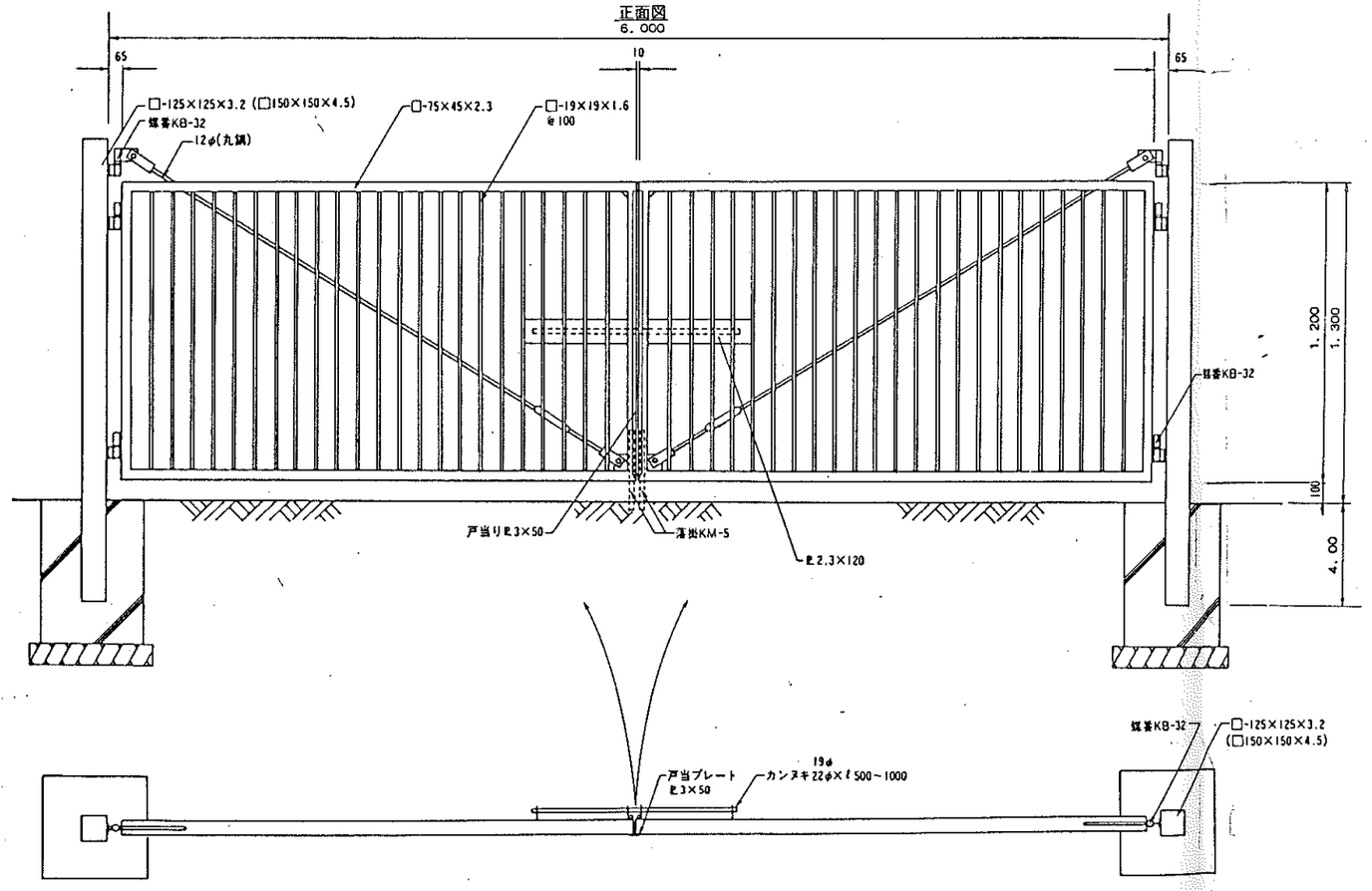
記号	訂　正	年月日	訂正者	担当	承認
A					
B					
C					
D					
E					

門扉及び塀詳細図

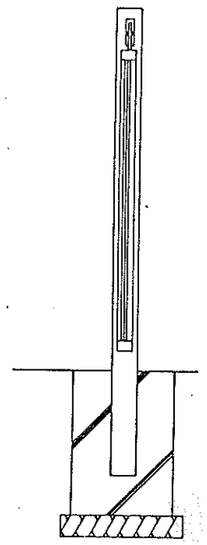
添付資料　13

門扉両開き

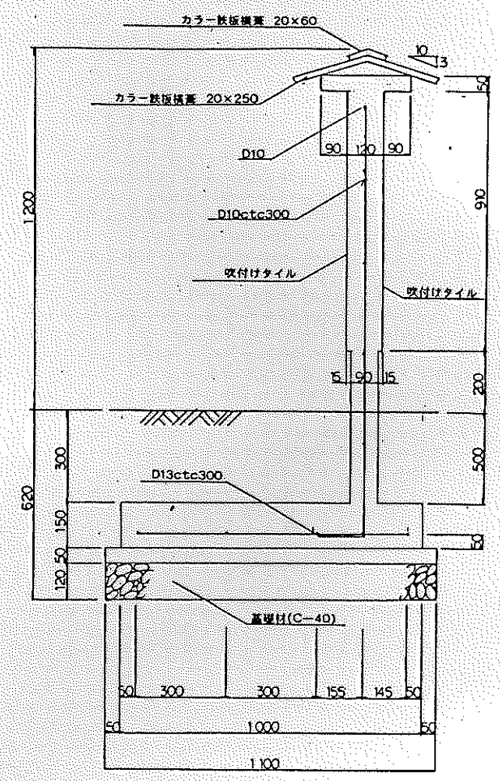
正面図



断面図

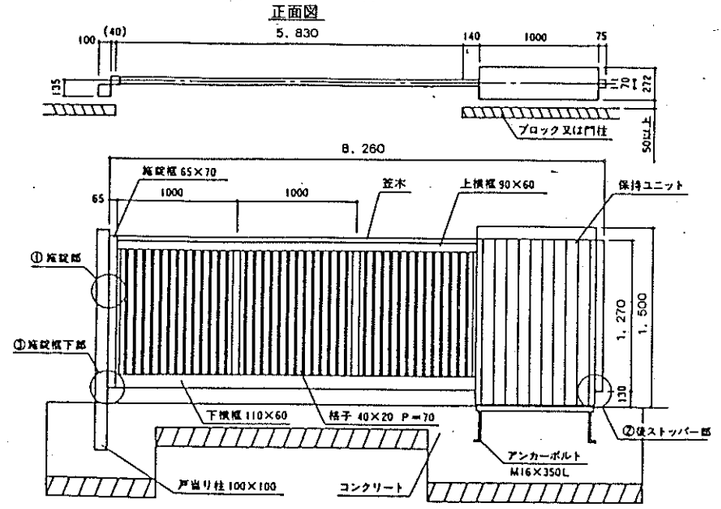


塀 断面図 S=1:100



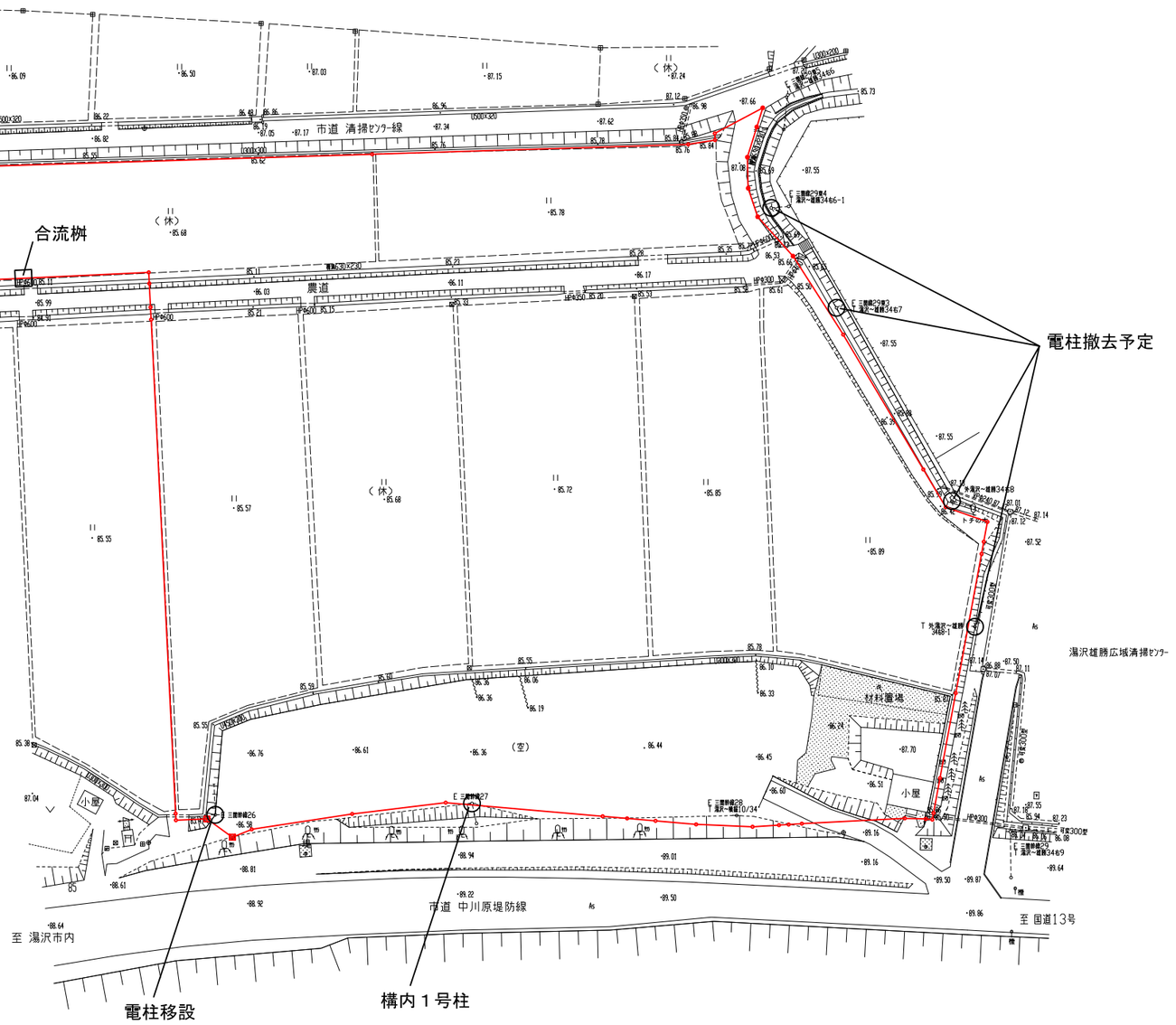
門扉片引き ノンレール

正面図



工番 W-940234	し尿処理施設			施主又は	湯沢雄勝広域市町村圏組合
建築				建築用途	設
工事名 し尿処理施設建設工事					
造園	建築	電気	計装	機械	図名 門扉及び塀詳細図
					尺度 1:100
株式会社 荏原製作所				マイクロ化	サイズ 1 図番 WN940234-D04

添付資料14



ユーティリティ等位置図

平成24年度				工事番号	
路線名 河川名	熱回収施設整備				
個所名	湯沢市字中崎地内他				
工事名					
平面図				縮尺	A1- 1:500 A3- 1:1000
照査		設計		図面番号	1 / 1
湯沢雄勝広域市町村圏組合					